

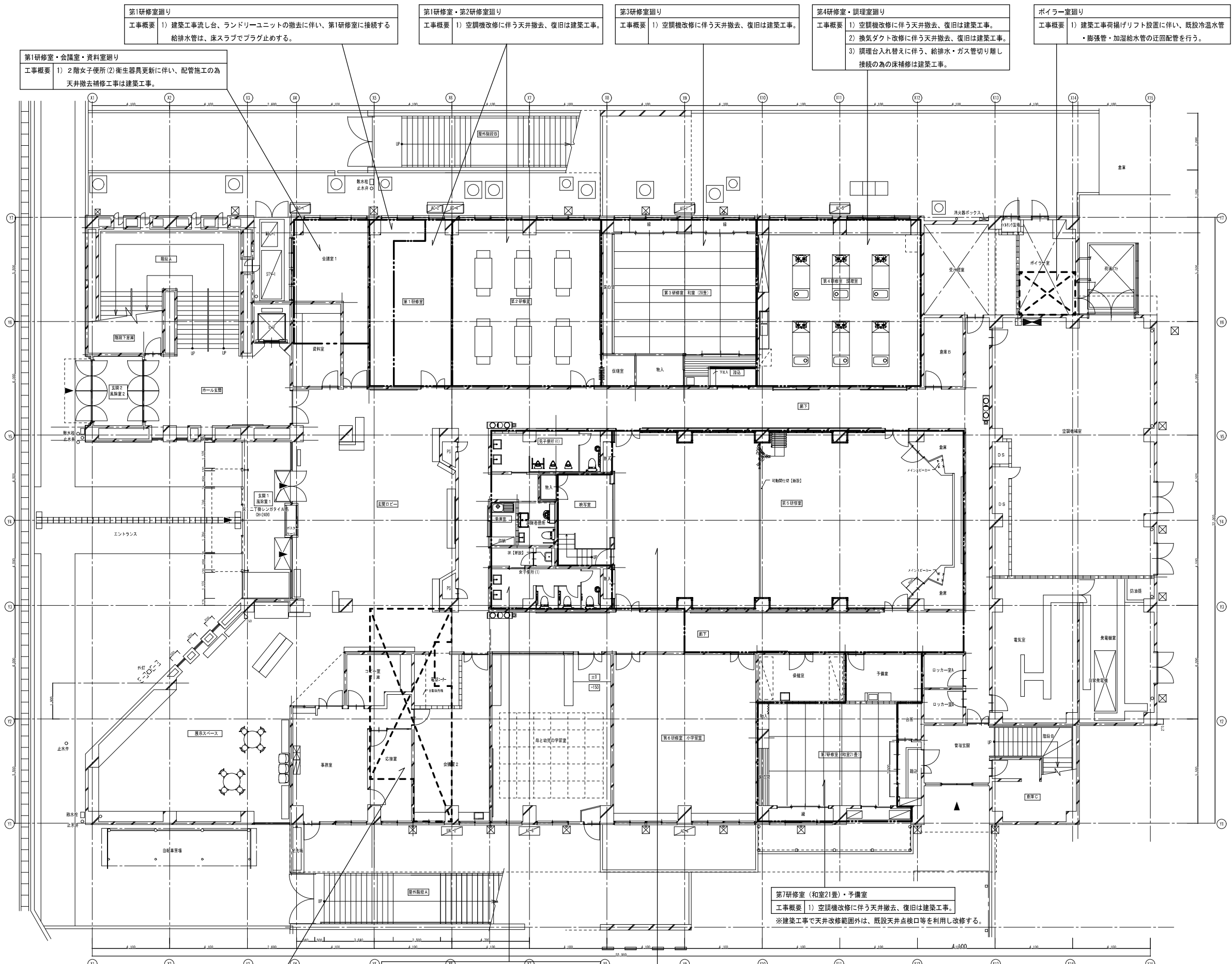
中央公民館大規模改修工事  
(機械設備工事)

設 計 図

株式会社 手島建築設計事務所







第1研修室廻り  
 工事概要 1) 建築工事流し台、ランドリーユニットの撤去に伴い、第1研修室に接続する給排水管は、床スラブでプラグ止める。

第1研修室・第2研修室廻り  
 工事概要 1) 空調機改修に伴う天井撤去、復旧は建築工事。

第3研修室廻り  
 工事概要 1) 空調機改修に伴う天井撤去、復旧は建築工事。

第4研修室・調理室廻り  
 工事概要 1) 空調機改修に伴う天井撤去、復旧は建築工事。  
 2) 換気ダクト改修に伴う天井撤去、復旧は建築工事。  
 3) 調理台入れ替えに伴う、給排水・ガス管切り離し接続の為の床補修は建築工事。

ボイラー室廻り  
 工事概要 1) 建築工事荷揚げリフト設置に伴い、既設冷温水管・膨張管・加温給水管の迂回配管を行う。

第1研修室・会議室・資料室廻り  
 工事概要 1) 2階女子便所(2)衛生器具更新に伴い、配管施工の為天井撤去補修工事は建築工事。

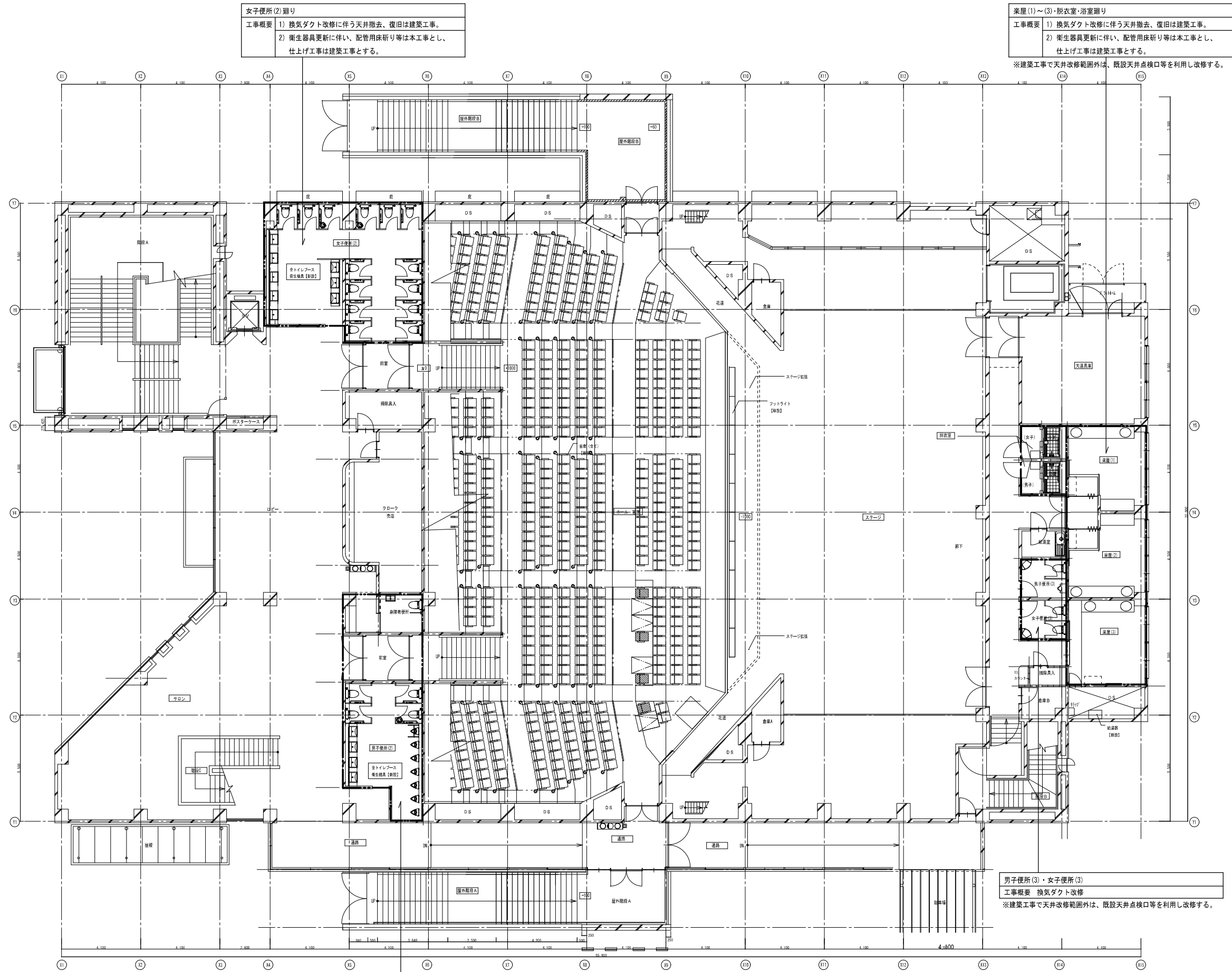
第7研修室(和室21畳)・予備室  
 工事概要 1) 空調機改修に伴う天井撤去、復旧は建築工事。  
 ※建築工事で天井改修範囲外は、既設天井点検口等を利用し改修する。

玄関ロビー・コピー室・応接室・会議室廻り  
 工事概要 1) 2階男子便所(2)・身障者便所衛生器具更新に伴い配管施工の為、天井撤去補修工事は建築工事。  
 ※建築工事で天井改修範囲外は、既設天井点検口等を利用し改修する。

女子便所(1)男子便所(1)・身障者便所廻り  
 工事概要 1) 換気ダクト改修に伴う天井撤去、復旧は建築工事。  
 2) 衛生器具更新に伴い、配管用床断り等は本工事とし、仕上げ工事は建築工事とする。(配管はビッド内配管施工)  
 ※建築工事で天井改修範囲外は、既設天井点検口等を利用し改修する。

第5研修室・映写室・廊下スペース廻り  
 工事概要 1) 空調機改修に伴う天井撤去、復旧は建築工事。  
 2) 全熱交換ダクト改修に伴う天井撤去、復旧は建築工事。

工事名称	中央公民館大規模改修工事			図面番号	M/03	日付	令和8年 月 日	調査部長	担当	監理
図名	全体 1階平面図	縮尺	1/200	意・構・電・設	株式会社 手島建築設計事務所					
				1級建築士事務所登録 福岡県知事登録第1-11499号						
				1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広						



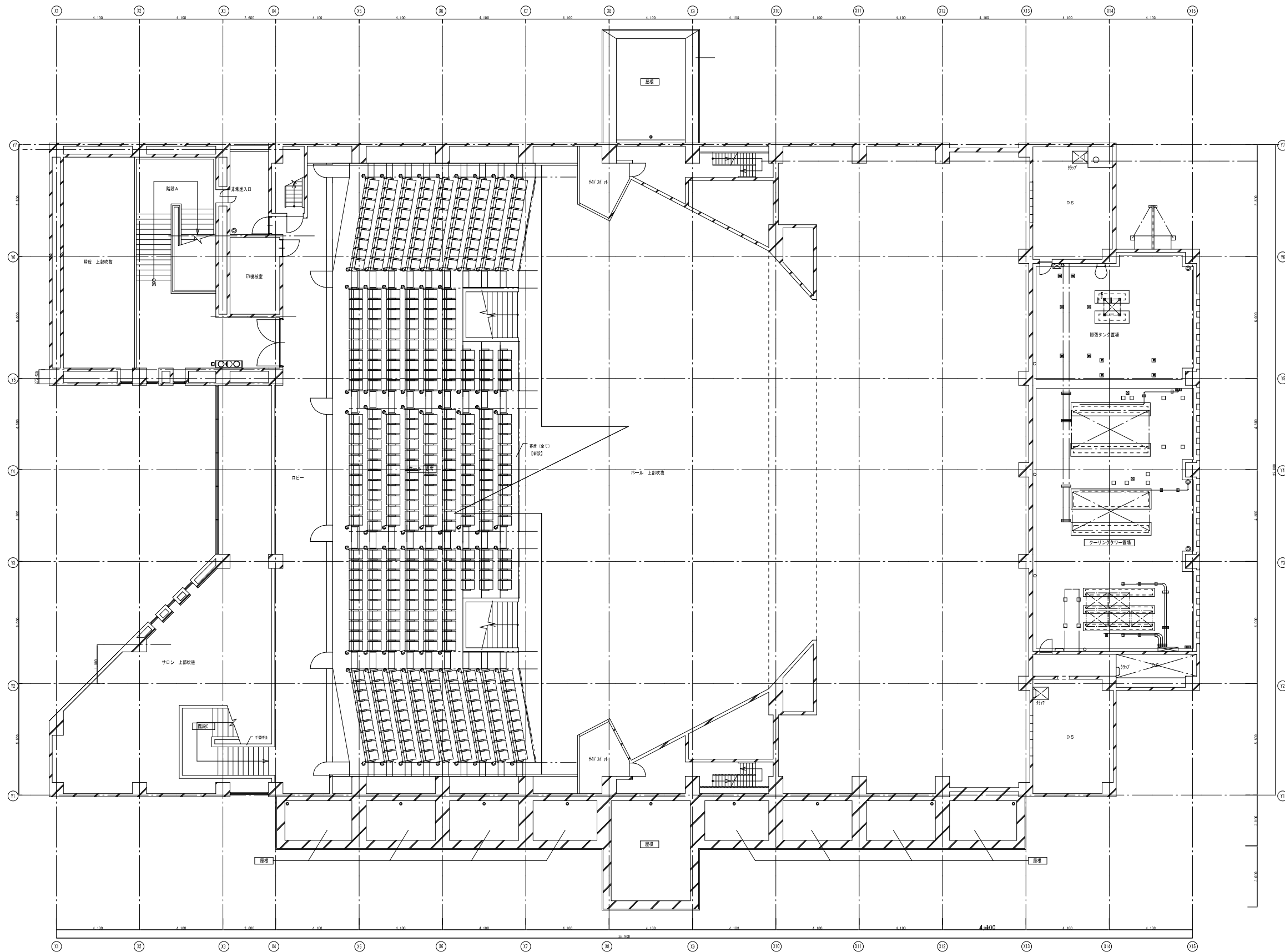
**女子便所(2)廻り**  
 工事概要 1) 換気ダクト改修に伴う天井撤去、復旧は建築工事。  
 2) 衛生器具更新に伴い、配管用床研り等は本工事とし、仕上げ工事は建築工事とする。

**来歴(1)~(3)・脱衣室・浴室廻り**  
 工事概要 1) 換気ダクト改修に伴う天井撤去、復旧は建築工事。  
 2) 衛生器具更新に伴い、配管用床研り等は本工事とし、仕上げ工事は建築工事とする。  
 ※建築工事で天井改修範囲外は、既設天井点検口等を利用し改修する。

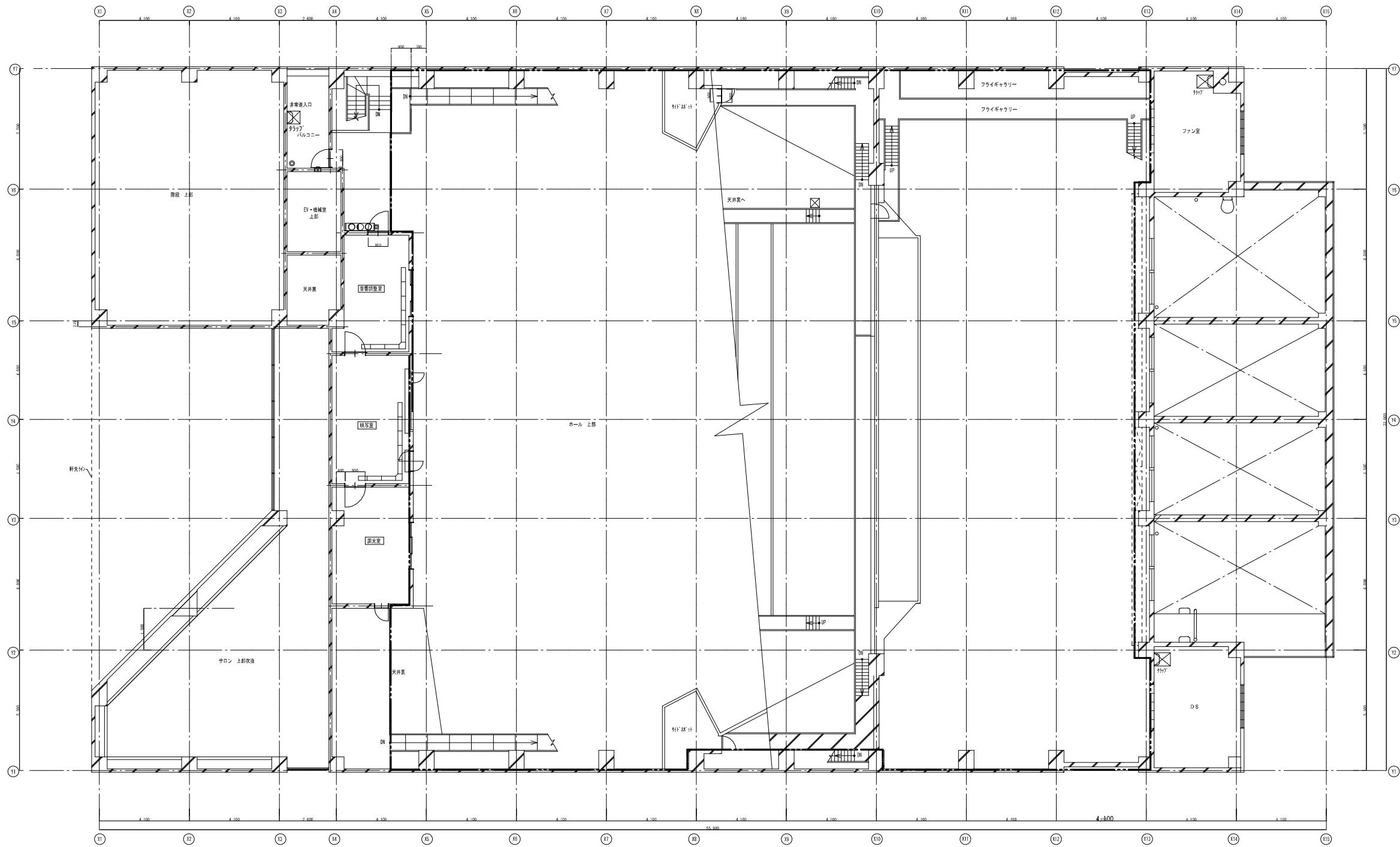
**男子便所(3)・女子便所(3)**  
 工事概要 換気ダクト改修  
 ※建築工事で天井改修範囲外は、既設天井点検口等を利用し改修する。

**男子便所(2)・身障者便所廻り**  
 工事概要 1) 換気ダクト改修に伴う天井撤去、復旧は建築工事。  
 2) 衛生器具更新に伴い、配管用床研り等は本工事とし、仕上げ工事は建築工事とする。  
 ※建築工事で天井改修範囲外は、既設天井点検口等を利用し改修する。

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/04	日付	令和8年 月 日	原案	部長	担当	監理
図名	全体 2階平面図	縮尺	1/200	設計	株式会社 手島建築設計事務所	1級建築士事務所登録-福岡県知事登録第1-11499号 1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広			



工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/05	日付	令和8年 月 日	原案	部長	担当	製図
図名	全体 3階平面図	縮尺	1/200	株式会社 手島建築設計事務所		1級建築士事務所登録-福岡県知事登録第1-11499号 1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広			



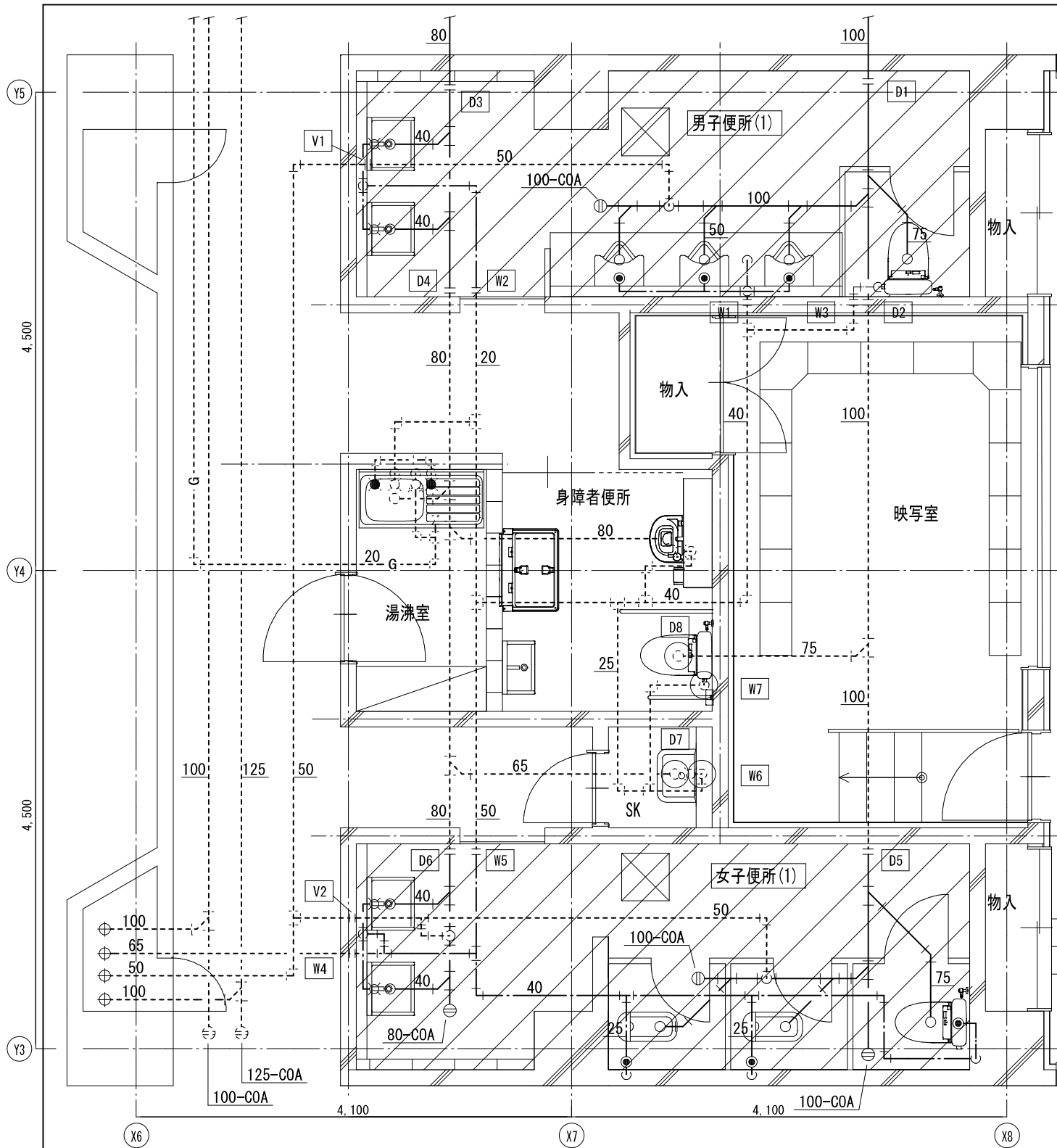
ホール・ステージ天井廻り  
 工事概要 1) 空調ダクト改修に伴い、建築工事耐震改修工程に  
 調整し、制気口廻りのダクト、制気口を設置。  
 制気口設置の開口・補強は建築工事。

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/06	日付	令和8年 月 日	原案	部長	担当	製図
図名	全体 4階平面図	縮尺	1/200	株式会社 手島建築設計事務所		1級建築士事務所登録-福岡県知事登録第1-11499号 1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広			

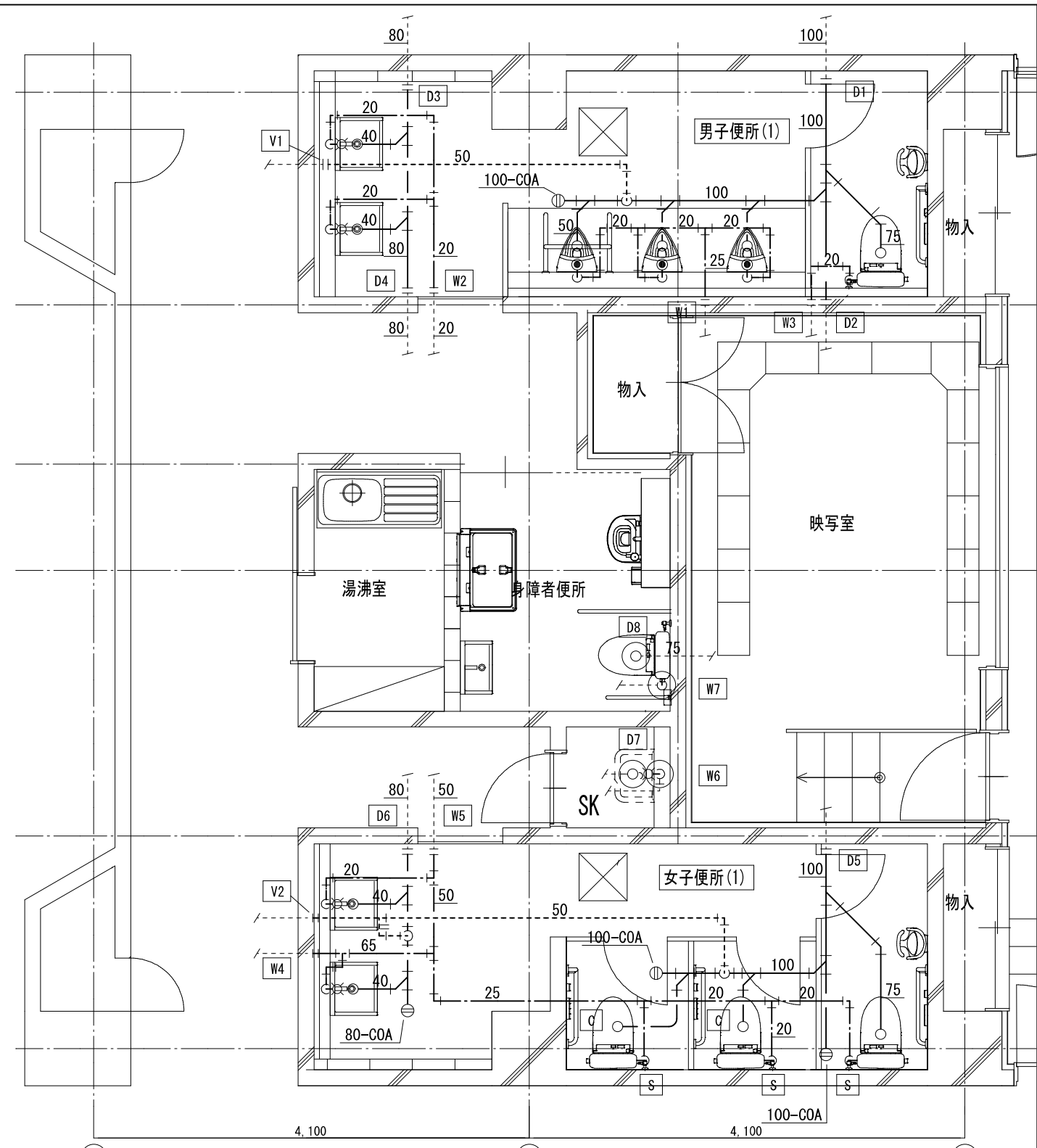
衛生器具、機器表 (既設撤去・改修)

記号	工事区分	器具名称	参考品番 (便宜上、品番はTOTOを参考に示す)	電気容量 (W) 電源は全て 1φ100V	1階		2階										屋外	計	
					男子便所1	女子便所1	身障者便所	S	K	男子便所2	女子便所2	楽屋1	楽屋2	楽屋3	脱衣室・US1	脱衣室・US2			男子便所3
DC-1	撤去	和風便器 FV	C-375VF TV150NC YH702 他付属品一式 (本体) (フラッシュノブ) (紙巻器)			2		3	11										16
DC-2	撤去	洋風便器 FV	C-21 TV150NL YH702 他付属品一式 (本体) (フラッシュノブ) (紙巻器)		1	1	1		1	3									7
DU-1	撤去	小便器 FV	U307C T60P 他付属品一式 (本体) (フラッシュノブ)		3				7										10
DL-1	撤去	洗面器	L205 T205 TS117 他付属品一式 (本体) (水栓) (化粧棚)		2	2													4
DL-2	撤去	洗面器	L331 T205 TS117 他付属品一式 (本体) (水栓) (化粧棚)						4	8									12
DL-3	撤去	カウンター式洗面器	L525 TGL525NAA 他付属品一式 (本体) (湯水混合水栓)							1	1	1							3
DS-1	撤去	掃除用流し	SK22A T23AEQ20C 他付属品一式 (本体) (水栓)						1										1
DGH-1	撤去	ガス給湯器	24号バランス釜方式 バランス釜給排気筒共 他付属品一式 (バランス釜給排気筒開口部の穴埋め、外壁補修は建築工事)	321W													1		1
LC-1	改修	洋風便器 FV	CFS498B TCF5534AU YH702 他付属品一式 (本体) (洗浄リモコン付ウォシュレット) (棚付2連紙巻器)	311W	1	3			4	14									22
LC-2	改修	洋風便器用ウォシュレット (便器、タンクは既設利用)	TCF5534AD 他付属品一式 (洗浄リモコン付ウォシュレット)	311W											1	2			3
LC-3	改修	身障者用節水便器 (トイレ他は既設利用)	CS597BCS SH596BAYR TCF5841AUPR EWC385CS 他付属品一式 (本体) (密結タンク) (洗浄リモコン付ウォシュレット) (背もたれ)	1260W			1												1
LC-4	改修	便器用手すり	T112QL10 他付属品一式 (手すり)		1	3			4	14					1				23
LU-1	改修	小便器	UFS900R 他付属品一式 (本体)	0.5W	3				6										9
LL-1	改修	カウンター洗面器 (カウンターは建築工事)	LS351CM TLE28SS1A TLDP2105JA 他付属品一式 (本体) (自動単水栓) (排水金具)	0.6W					4	8									12
LL-2	改修	アンダーカウンター洗面器 (カウンターは建築工事)	L532 TLG11301J TLC4A1×2 TLDP2201JA 他付属品一式 (本体) (シングル混合水栓) (止水栓) (排水金具) (化粧大鏡は建築工事)							2	2	2							6
LL-3	改修	水石けん入れ	TLK05202J 他付属品一式 (水石けん入れ)						4	8									16
LL-4	改修	壁掛ハイバック洗面器	LSA135AA ※水石けん入れ込みの品番です 他付属品一式 (本体)	0.6W	2	2													4
LS-1	改修	掃除用流し	SK22A T23AEQ20C 他付属品一式 (本体) (水栓)						1										1
LY-1	改修	ベビーチェア (平面設置タイプ)	YKA15S 他付属品一式 (本体)		1	1													2
LY-1	改修	ベビーチェア (コーナー設置タイプ)	YKA16S 他付属品一式 (本体)						1	2									3
LY-2	改修	全身鏡	MMA1A450A1600W 他付属品一式 (450×1600)						1	1									2
LY-3	改修	化粧鏡	YM4560A 他付属品一式 (450×600)		2	2			4	8									16
LGH-1	改修	ガス給湯器 (FF方式)	屋内壁掛設置FF方式 能力：69.2KW ガス消費量：4.92Kg/h 消費電力：凍結予防ヒーター作動時 140W (1-100V) 付属品 ・FF方式給排気筒(100φSUS、直管500L×2、エルボ×2、FF式給排気トップ、リモコン×2、リモコンコード10m、15m ※ガス給湯器の転倒防止は、告示1447号の基準に基づき強固に固定する。 ※アンカーボルト：アンカーボルトの種別 M10×30mm以上、設置本数：2カ所以上、引張耐力：0.3kN以上 ※ガス給湯器の質量：機器重量(満水時) ≒40Kg ※ガス給湯器の参考寸法：470×220×600H	190W												1			1

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/07	日付	令和8年 月 日	照査	部長	担当	監理
図名	衛生設備 衛生器具、機器表(既設撤去・改修)	縮尺	N.S	株式会社 手島建築設計事務所		1級建築士事務所登録-福岡県知事登録第1-11499号 1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広			



(既設撤去) 平面図



(改修後) 平面図

(注)1 斜線範囲の給水・排水及び通気管は、撤去範囲を示す。  
 (注)2 点線範囲の給水・排水及び通気管は、既設再使用範囲を示す。

注) 既設撤去

W1	既設給水管25A切り離し、以降男子便所(1)改修範囲はすべて撤去する。(配管材料:水道用塩ビライニング鋼管)
W2	既設給水管20A切り離し、以降男子便所(1)改修範囲はすべて撤去する。(配管材料:水道用塩ビライニング鋼管)
W3	既設給水管20A切り離し、以降男子便所(1)改修範囲はすべて撤去する。(配管材料:水道用塩ビライニング鋼管)
D1	既設汚水管100A切り離し、以降男子便所(1)改修範囲はすべて撤去する。(配管材料:配管用炭素鋼々管(白))
D2	既設汚水管100A切り離し、以降男子便所(1)改修範囲はすべて撤去する。(配管材料:配管用炭素鋼々管(白))
D3	既設排水管80A切り離し、以降男子便所(1)改修範囲はすべて撤去する。(配管材料:配管用炭素鋼々管(白))
D4	既設雑排水管80A切り離し、以降男子便所(1)改修範囲はすべて撤去する。(配管材料:配管用炭素鋼々管(白))
V1	既設通気管50A切り離し、以降男子便所(1)改修範囲はすべて撤去する。(配管材料:配管用炭素鋼々管(白))
W4	既設給水管65A切り離し、以降女子便所(1)改修範囲はすべて撤去する。(配管材料:水道用塩ビライニング鋼管)
W5	既設給水管50A切り離し、以降女子便所(1)改修範囲はすべて撤去する。(配管材料:水道用塩ビライニング鋼管)
D5	既設汚水管100A切り離し、以降女子便所(1)改修範囲はすべて撤去する。(配管材料:配管用炭素鋼々管(白))
D6	既設雑排水管80A切り離し、以降女子便所(1)改修範囲はすべて撤去する。(配管材料:配管用炭素鋼々管(白))
V2	既設通気管50A切り離し、以降女子便所(1)改修範囲はすべて撤去する。(配管材料:配管用炭素鋼々管(白))
W6	既設掃除用給水管20Aを床上で切り離し、改修の再取付用に養生する。(配管材料:水道用塩ビライニング鋼管)
W7	既設洋風便器用給水管20Aを床上で切り離し、改修の再取付用に養生する。(配管材料:水道用塩ビライニング鋼管)
D7	既設掃除用雑排水管65Aを床上で切り離し、改修の再取付用に養生する。(配管材料:配管用炭素鋼々管(白))
D8	既設洋風便器用汚水管100Aを床上で切り離し、改修の再取付用に養生する。(配管材料:配管用炭素鋼々管(白))

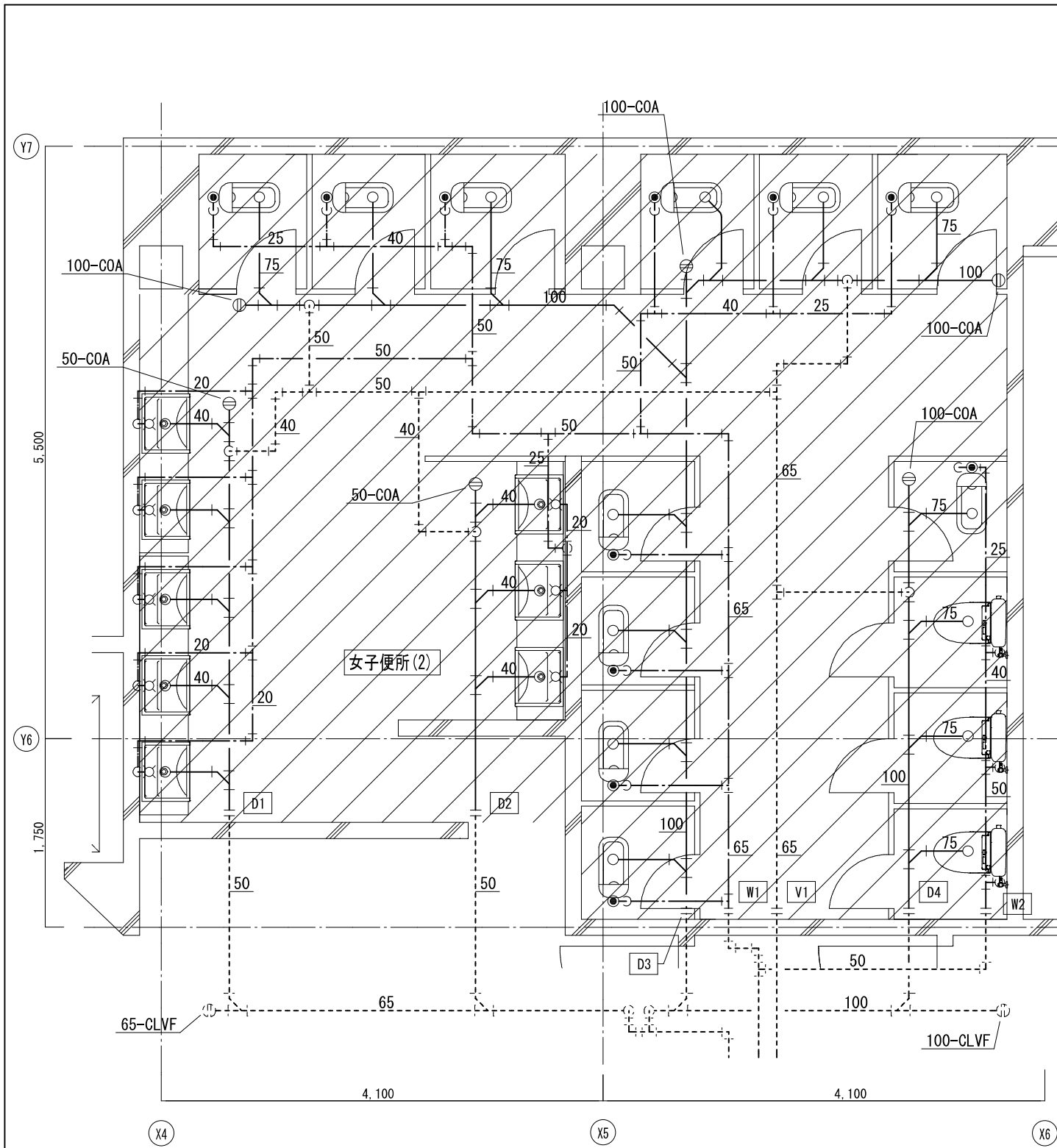
※既設管撤去に伴う天井・床撤去は、建築工事とする。

注) 改修後

W1	既設給水管25Aに新設給水管を接続する。(配管材料:水道用塩ビライニング鋼管(VB))
W2	既設給水管20Aに新設給水管を接続する。(配管材料:水道用塩ビライニング鋼管(VB))
W3	既設給水管20Aに新設給水管を接続する。(配管材料:水道用塩ビライニング鋼管(VB))
D1	既設汚水管100Aに新設汚水管を接続する。(配管材料:排水用硬質塩化ビニール管)
D2	既設汚水管100Aに新設汚水管を接続する。(配管材料:排水用硬質塩化ビニール管)
D3	既設雑排水管80Aに新設雑排水管を接続する。(配管材料:排水用硬質塩化ビニール管)
D4	既設雑排水管80Aに新設雑排水管を接続する。(配管材料:排水用硬質塩化ビニール管)
V1	既設通気管50Aに新設通気管を接続する。(配管材料:排水用硬質塩化ビニール管)
W4	既設給水管65Aに新設給水管を接続する。(配管材料:水道用塩ビライニング鋼管(VB))
W5	既設給水管50Aに新設給水管を接続する。(配管材料:水道用塩ビライニング鋼管(VB))
D6	既設雑排水管80Aに新設雑排水管を接続する。(配管材料:排水用硬質塩化ビニール管)
W6	既設掃除用給水管20Aを床上で改修器具を接続する。(配管材料:水道用耐衝撃性塩化ビニール管)
D7	既設洋風便器用給水管20Aを床上で改修器具を接続する。(配管材料:水道用耐衝撃性塩化ビニール管)
D8	既設掃除用雑排水管65Aを床上で改修器具を接続する。(配管材料:排水用硬質塩化ビニール管)
C	建築工事、和風便器撤去に伴う床スラブ補修に伴い排水管用スリーブを施工。(2か所)
S	洋風便器設置に伴う床スラブに給水管用コア抜き25φを施工。(3か所)

※既設管撤去に伴う天井・床撤去は、建築工事とする。

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/08	意・構・電・設	令和8年 月 日	調査部長	担当	製図
図名	衛生設備 1階便所廻り詳細図 (既設撤去・改修)	縮尺	1/50	株式会社 手島建築設計事務所	1級建築士事務所登録一福岡県知事登録第1-11499号 1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広			



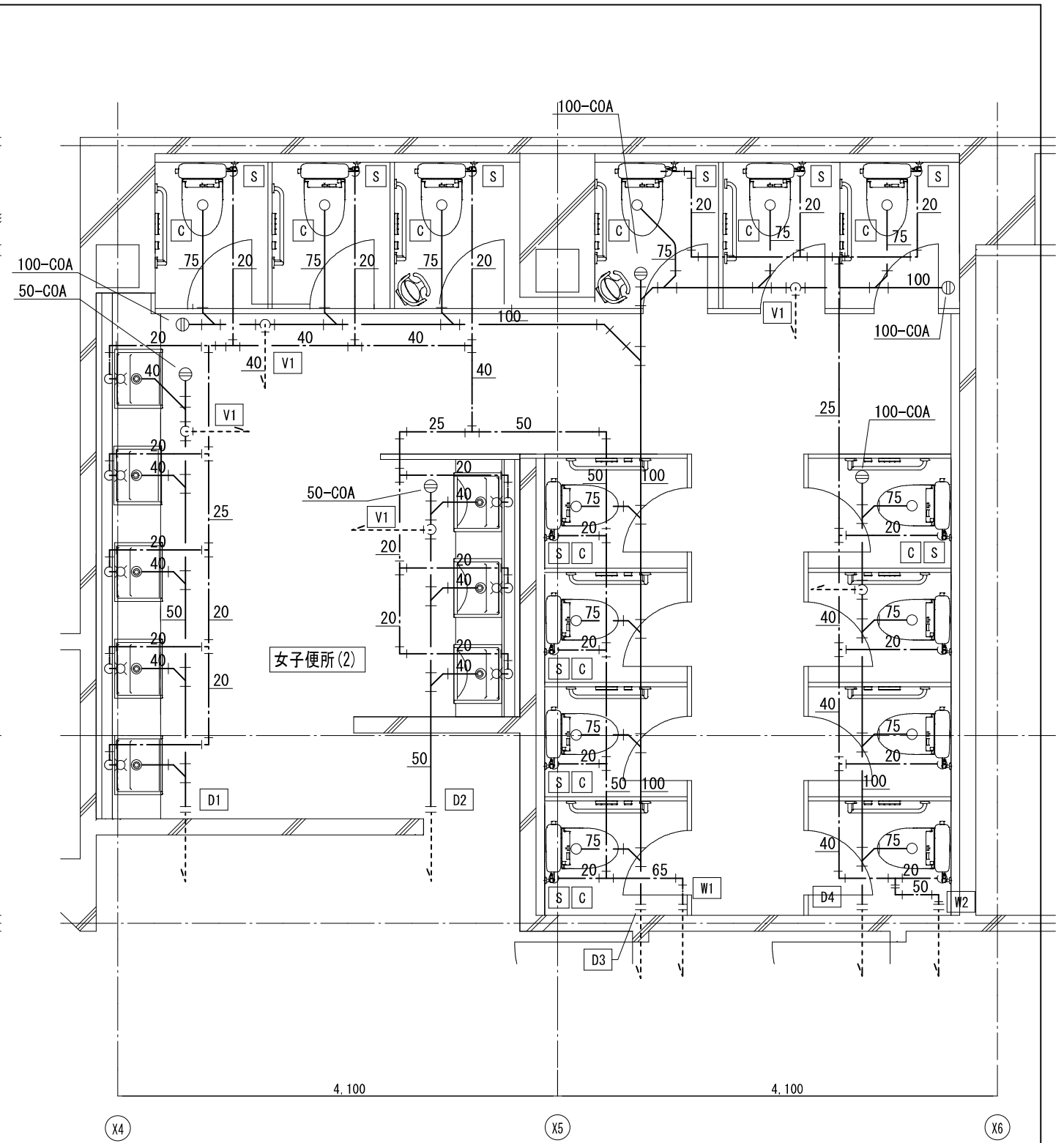
(既設撤去) 平面図

(注) 1 斜線範囲の給水・排水及び通気管は、撤去範囲を示す。  
 (注) 2 点線範囲の給水・排水及び通気管は、既設再使用範囲を示す。

注) 既設撤去

W1	既設給水管65A切り離し、以降女子便所(2)改修範囲はすべて撤去する。(配管材料:水道用塩ビライニング鋼管)
W2	既設給水管50A切り離し、以降女子便所(2)改修範囲はすべて撤去する。(配管材料:水道用塩ビライニング鋼管)
D1	既設雑排水管50A切り離し、以降女子便所(2)改修範囲はすべて撤去する。(配管材料:配管用炭素鋼々管(白))
D2	既設雑排水管50A切り離し、以降女子便所(2)改修範囲はすべて撤去する。(配管材料:配管用炭素鋼々管(白))
D3	既設汚水管100A切り離し、以降女子便所(2)改修範囲はすべて撤去する。(配管材料:配管用炭素鋼々管(白))
D4	既設汚水管100A切り離し、以降女子便所(2)改修範囲はすべて撤去する。(配管材料:配管用炭素鋼々管(白))
V1	既設通気管65A切り離し、以降女子便所(2)改修範囲はすべて撤去する。(配管材料:配管用炭素鋼々管(白))

※既設管撤去に伴う天井・床撤去は、建築工事とする。



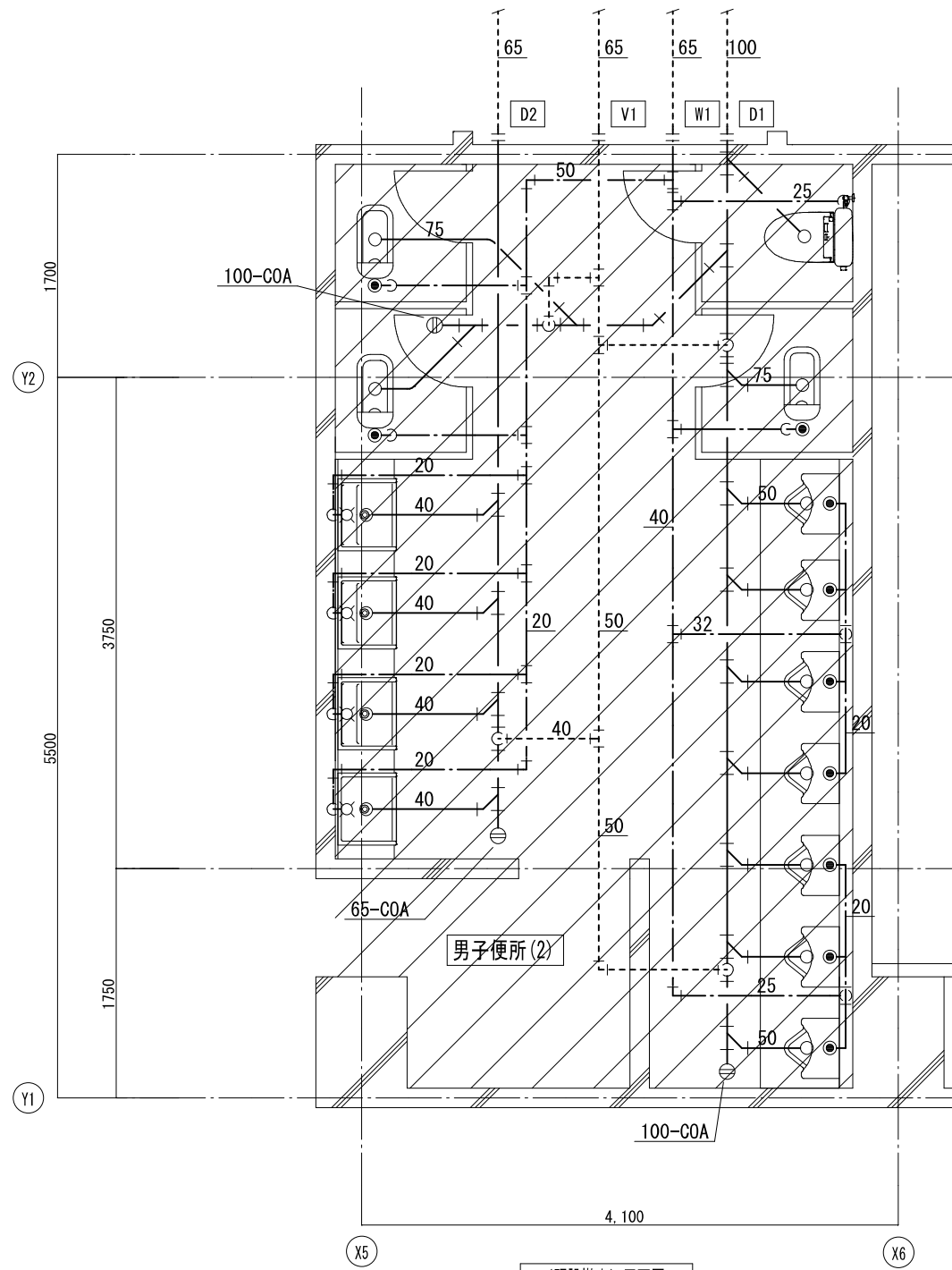
(改修後) 平面図

注) 改修後

W1	既設給水管65Aに新設給水管50Aを接続する。(配管材料:水道用塩ビライニング鋼管(VB))
W2	既設給水管50Aに新設給水管50Aを接続する。(配管材料:水道用塩ビライニング鋼管(VB))
D1	既設雑排水管50Aに新設排水管を接続する。(配管材料:耐火二層管)
D2	既設雑排水管50Aに新設排水管を接続する。(配管材料:耐火二層管)
D3	既設汚水管100Aに新設汚水管を接続する。(配管材料:耐火二層管)
D4	既設汚水管100Aに新設汚水管を接続する。(配管材料:耐火二層管)
V1	既設通気管65Aに新設通気管を接続する。(配管材料:耐火二層管)
C	建築工事、和風便器撤去に伴う床スラブ補修に伴い排水管用スリーブを施す。(11か所)
S	洋風便器設置に伴う床スラブに給水管用コア抜き25φを施工。(11か所)

※既設管撤去に伴う天井・床撤去は、建築工事とする。

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/09	意・構・電・設	日付	令和8年 月 日	調査部長	担当	製図
図名	衛生設備 2階女子便所(2)廻り 詳細図(既設撤去・改修)	縮尺	1/50	株式会社 手島建築設計事務所	1級建築士事務所登録-福岡県知事登録第1-11499号 1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広				



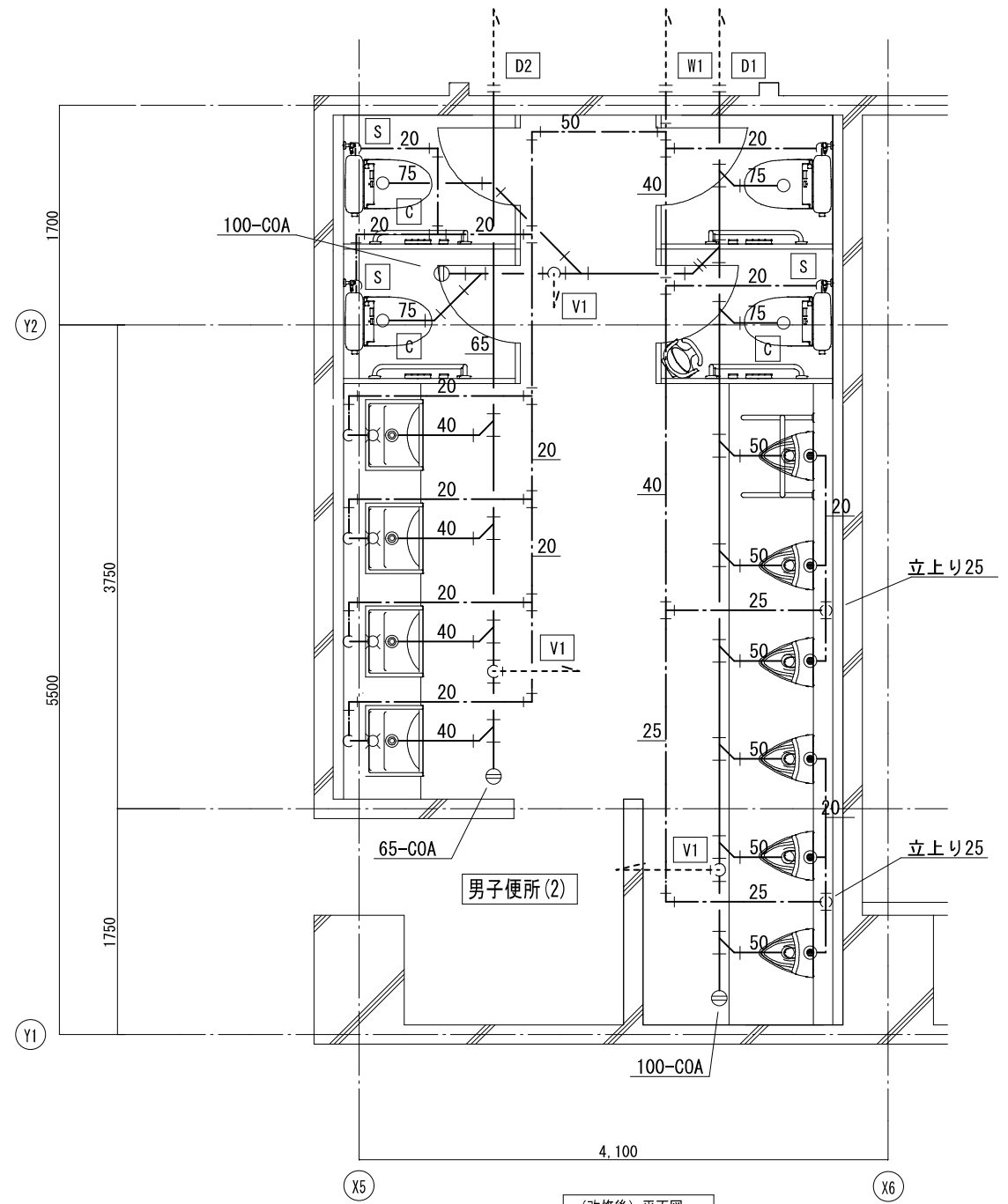
(既設撤去) 平面図

(注)1 範囲の給水・排水及び通気管は、撤去範囲を示す。  
 (注)2 点線範囲の給水・排水及び通気管は、既設再使用範囲を示す。

注) 既設撤去

D1	既設排水管100A切り離し、以降便器まではすべて撤去する。(配管材料：配管用炭素鋼々管(白))
D2	既設排水管65A切り離し、以降洗面器までの配管は撤去する。(配管材料：配管用炭素鋼々管(白))
W1	既設給水管65A切り離し、以降便器・洗面器まではすべて撤去する。(配管材料：水道用塩ビライニング鋼管)
V1	既設通気管65A切り離し、以降便所内はすべて撤去する。(配管材料：配管用炭素鋼々管(白))

※既設管撤去に伴う天井・床撤去は、建築工事とする。



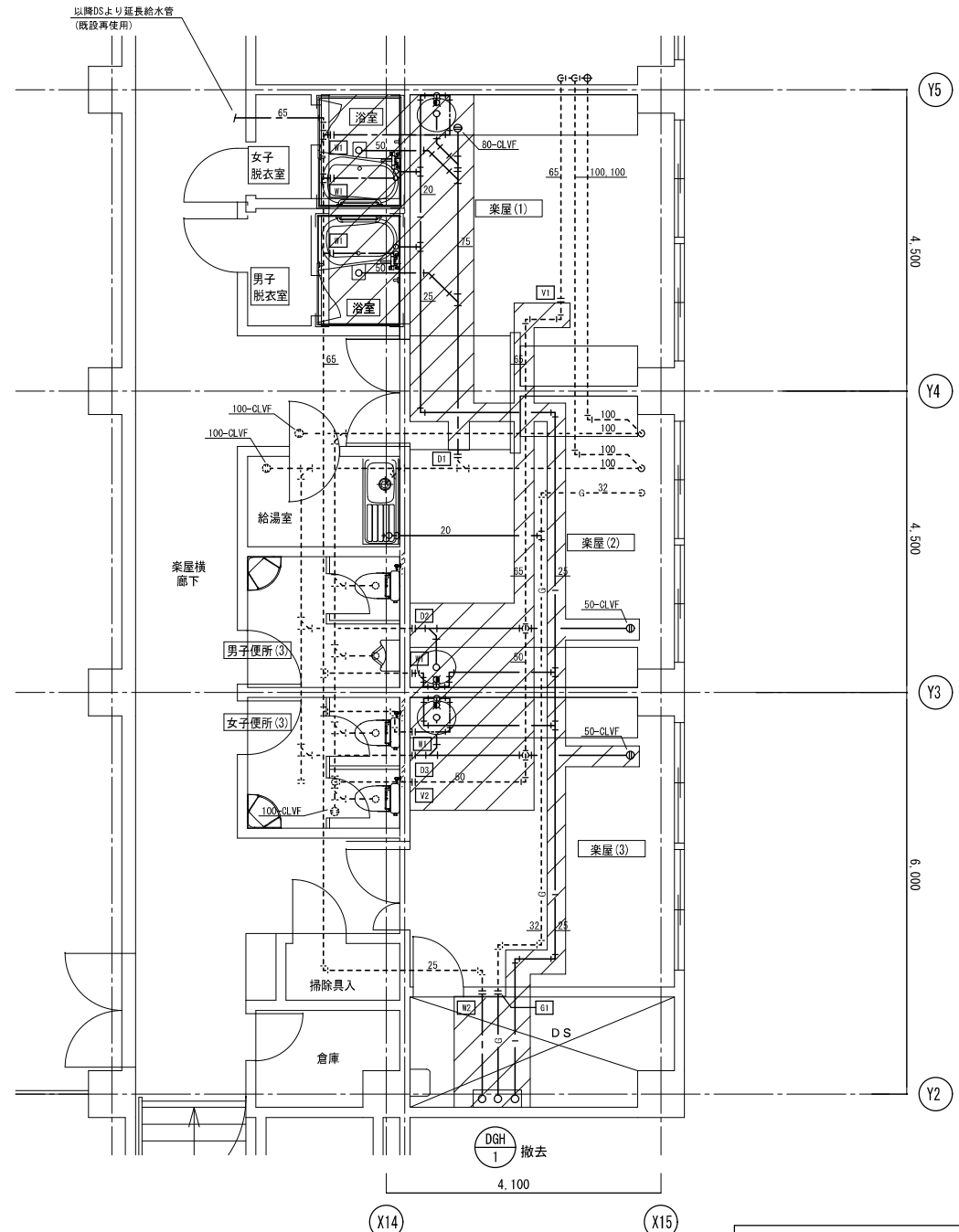
(改修後) 平面図

注) 改修後

D1	既設排水管100Aに新設排水管を接続する。(配管材料：耐火二層管)
D2	既設排水管50Aに新設排水管を接続する。(配管材料：耐火二層管)
W1	既設給水管65Aに新設給水管を接続する。(配管材料：水道用塩ビライニング鋼管(VB))
V1	既設通気管65Aに新設通気管を接続する。(配管材料：耐火二層管)
C	建築工事、和風便器撤去に伴う床スラブ補修に伴い排水管用スリーブを施す。(3か所)
S	洋風便器設置に伴う床スラブに給水管用コア抜き25φを施工。(3か所)

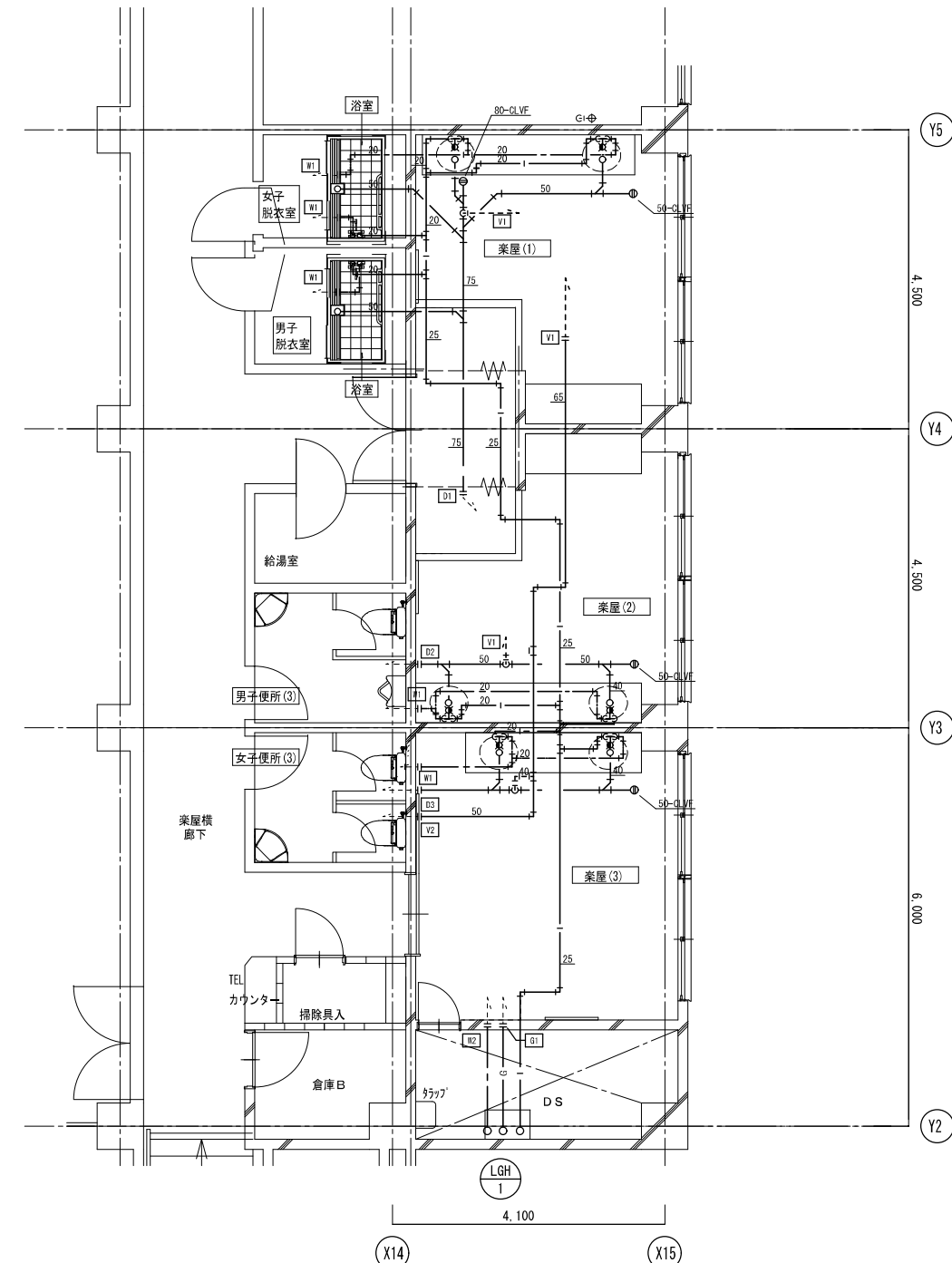
※既設管撤去に伴う天井・床復旧は、建築工事とする。

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/10	意・構・電・設	日付	令和8年 月 日	調査	節度	担当	製図
図名	衛生設備 2階男子便所(2)廻り 詳細図(既設撤去・改修)	縮尺	1/50	株式会社 手島建築設計事務所	1級建築士事務所登録一橋同済知事登録第1-11499号 1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広					



〔既設撤去〕平面詳細図

注1) 斜線範囲の給水・排水・通気・給湯及びガス管は、撤去範囲を示す。  
 注2) 点線範囲の給水・排水・通気・給湯及びガス管は、既設再使用範囲を示す。



〔改修後〕平面詳細図

注1) 既設撤去

D1	既設排水管75A切り離し、以降UB・楽屋内洗面器まではすべて撤去する。(配管材料：配管用炭素鋼々管(白))
D2	既設排水管50A切り離し、以降楽屋内洗面器までの配管は撤去する。(配管材料：配管用炭素鋼々管(白))
D3	既設排水管50A切り離し、以降楽屋内洗面器までの配管は撤去する。(配管材料：配管用炭素鋼々管(白))
W1	既設給水管20A切り離し、以降UB・楽屋内洗面器まではすべて撤去する。×5ヶ所 (配管材料：水道用塩ビライニング鋼管)
W2	既設給水管25A切り離し、以降給湯器までは機器廻りを含めすべて撤去する。(配管材料：水道用塩ビライニング鋼管)
G1	既設プロパンガス管32A切り離し、以降給湯器までは機器廻りを含めすべて撤去する。(配管材料：配管用炭素鋼々管(白))
V1	既設通気管65A切り離し、以降楽屋内はすべて撤去する。(配管材料：配管用炭素鋼々管(白))
V2	既設通気管50A切り離し、以降楽屋内はすべて撤去する。(配管材料：配管用炭素鋼々管(白))

※既設管撤去に伴う天井・床撤去は、建築工事とする。

DGH-1 ガス給湯器廻り 24号バランス釜方式 個数		
給水	20GV (管端コブ・JIS5K)	1
	20FJ (SUS製 L=300)	1
	接続配管は 25A	
給湯	20GV (JIS10K)	1
	20FJ (SUS製 L=300)	1
	接続配管は 25A	
ガス	湯沸用かとう管コック15A	1
	接続配管は 32A	
バランス釜給排気筒共		

注) 改修後

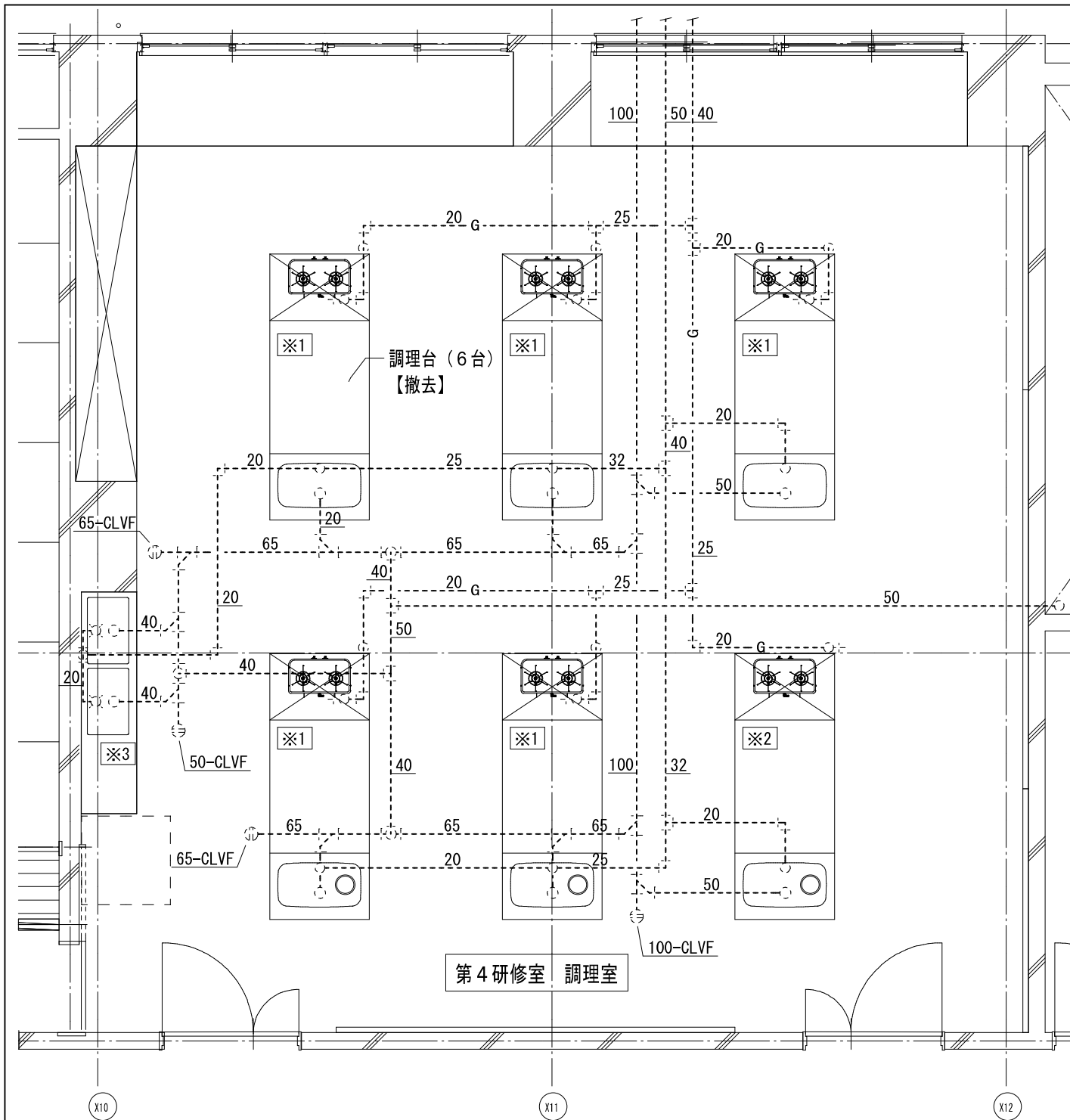
D1	既設排水管75Aに新設排水管を接続する。(配管材料：耐火二層管)
D2	既設排水管50Aに新設排水管を接続する。(配管材料：耐火二層管)
D3	既設排水管50Aに新設排水管を接続する。(配管材料：耐火二層管)
W1	既設給水管20Aに新設給水管を接続する。×5ヶ所 (配管材料：水道用塩ビライニング鋼管(VB))
W2	既設給水管25Aに新設給水管を接続する。(配管材料：水道用塩ビライニング鋼管(VB))
G1	既設プロパンガス管32Aに新設プロパンガス管を接続する。(配管材料：配管用炭素鋼々管(白))
V1	既設通気管65Aに新設通気管を接続する。(配管材料：耐火二層管)
V2	既設通気管50Aに新設通気管を接続する。(配管材料：耐火二層管)

※既設管撤去に伴う天井・床撤去は、建築工事とする。

LGH-1 ガス給湯器廻り (FF方式) 個数		
給水	20GV (管端コブ・JIS5K)	1
	20FJ (SUS製 L=300)	1
	接続配管は 25A、硬質塩化ビニルライニング鋼管(VB)	
給湯	20GV (JIS10K)	1
	20FJ (SUS製 L=300)	1
	接続配管は 25A、保温付被覆鋼管	
ガス	湯沸用かとう管コック15A	1
	接続配管は 32A、配管用炭素鋼々管(白)	
FF方式給排気筒共		

注2) 改修前(給湯室・男子便所(3)・女子便所(3)廻り)  
 原則、既設再使用とし、廻りの配管撤去に伴い、対象系統の養生を行う。

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/11	日付	令和8年 月 日	調査部長	野田 康広	監理	
図名	衛生設備 2階楽屋・浴室・更衣室 便所廻り詳細図(既設撤去・改修)	縮尺	1/100	設計者	株式会社 手島建築設計事務所	1級建築士事務所登録-福岡県和事登録第1-11499号			
						1級建築士登録大田第350116号	野田 康広		

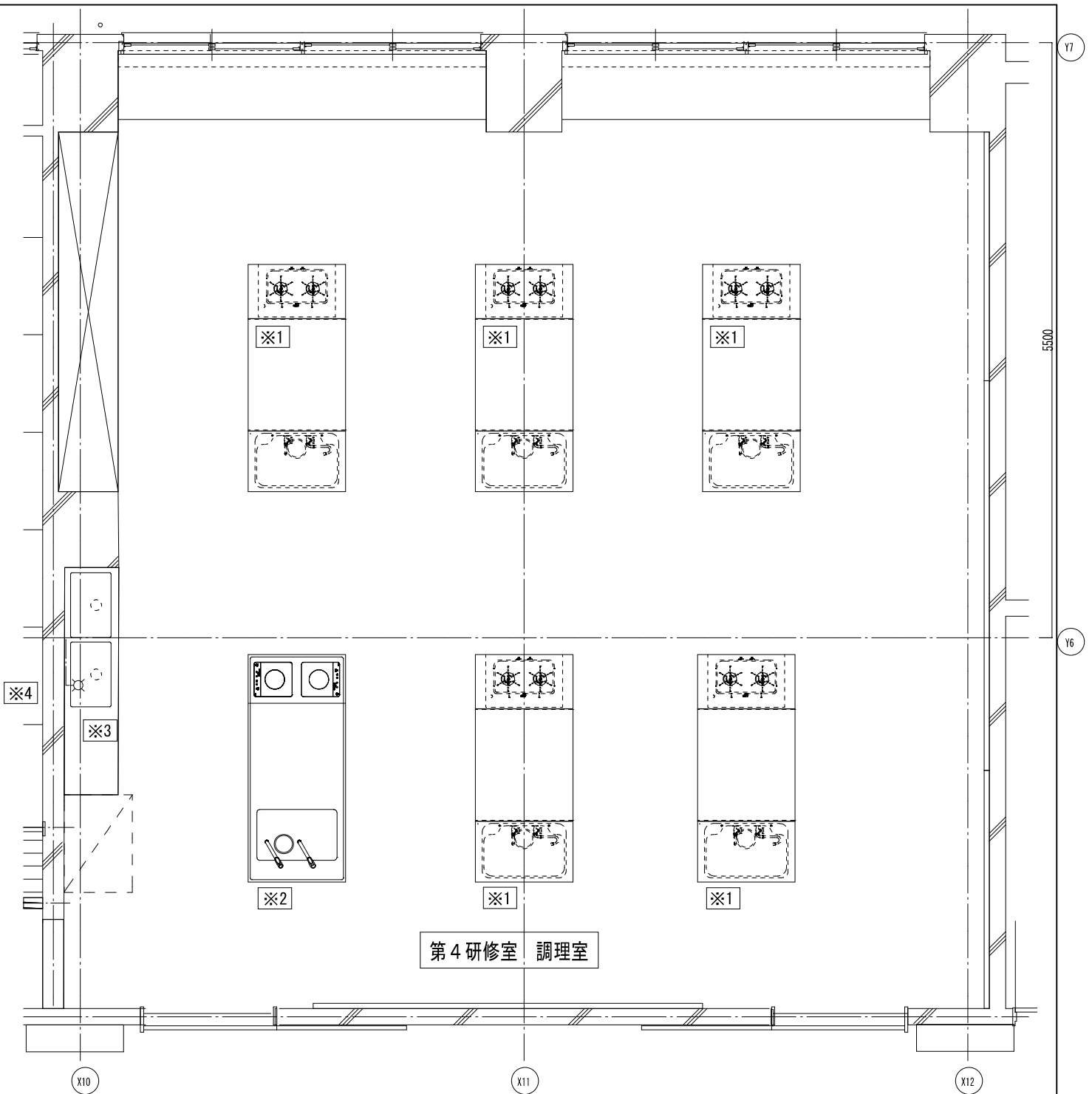


(既設撤去) 平面図

(注) 点線範囲のスラブ下既設給水・排水・通気及びガス管は、再使用とする。

注) 既設撤去

※1	既設調理台下の給水管20A(配管材料:水道用塩ビライニング鋼管)・排水管50A(配管材料:配管用炭素鋼々管(白))・ガス管20A(配管材料:配管用炭素鋼々管(白))は床上で切り離し、改修の新設調理台用に養生する。
※2	既設調理台下の給水管20A(配管材料:水道用塩ビライニング鋼管)・排水管50A(配管材料:配管用炭素鋼々管(白))は床上で切り離し、改修の新設調理台用に養生する。ガス管20A(配管材料:配管用炭素鋼々管(白))はプラグ止め。
※3	排水管40A×2(配管材料:配管用炭素鋼々管(白))は床上で切り離し、改修の再取付用に養生する。

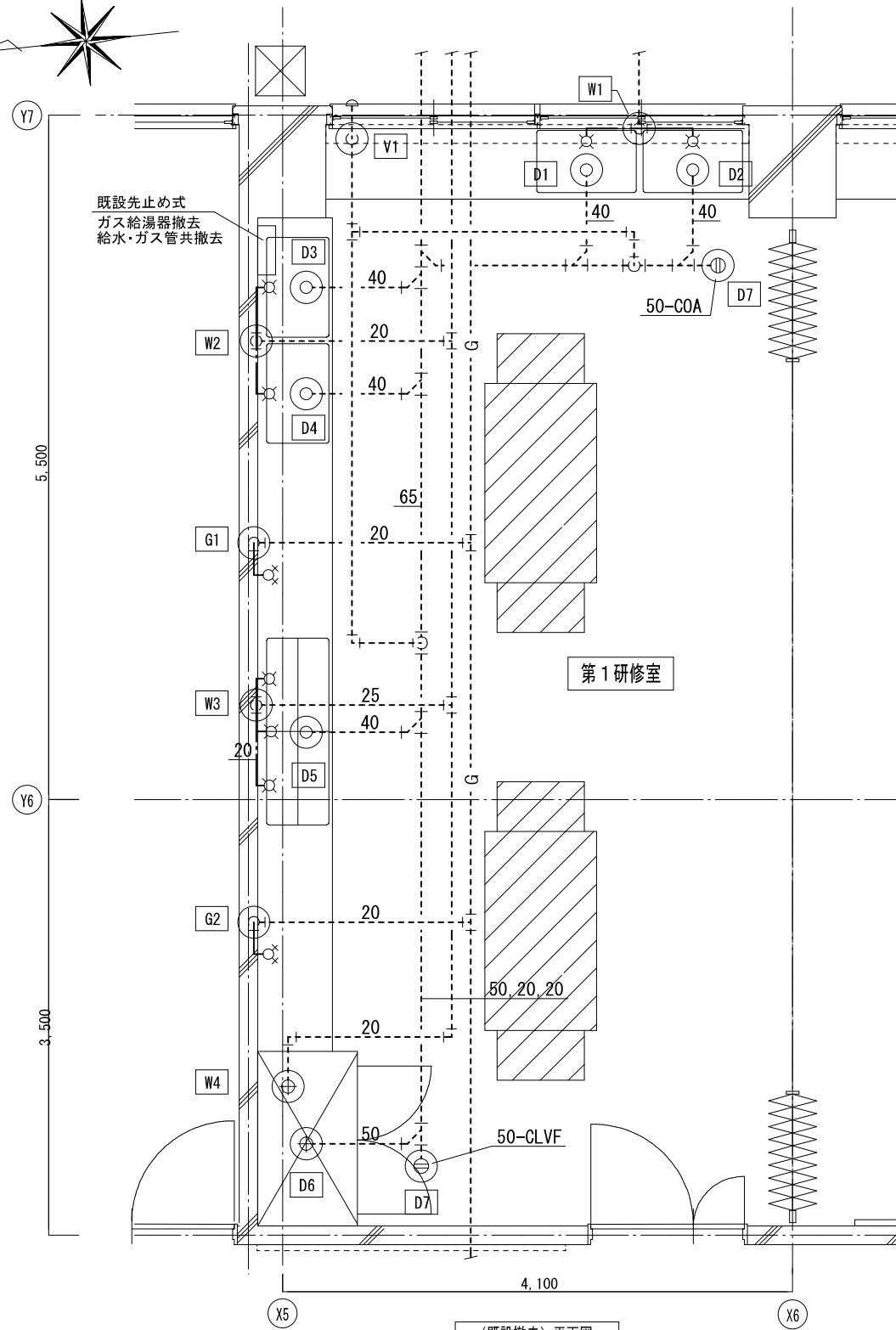


(改修後) 平面図

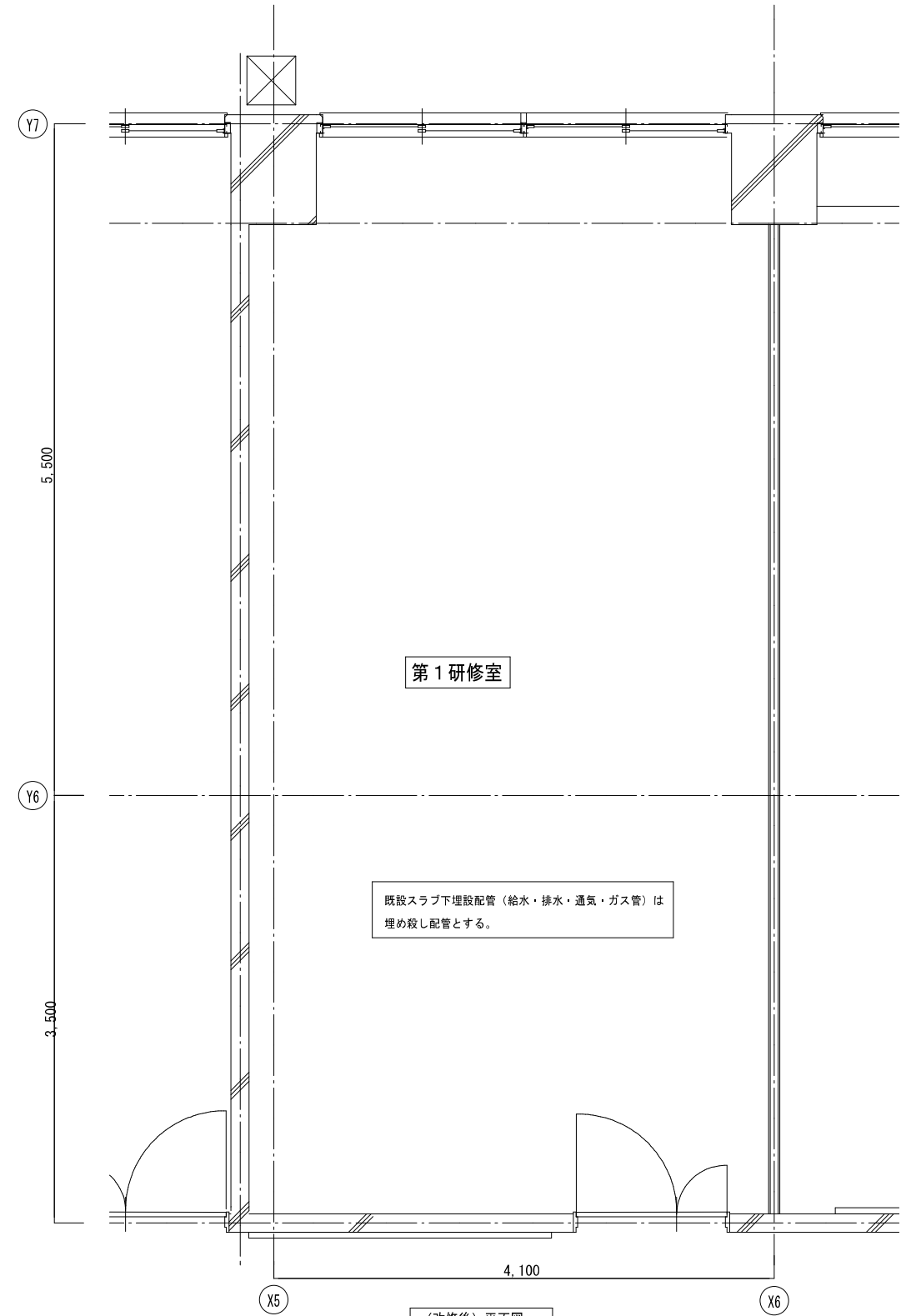
注) 改修後

※1	新設調理台下の給水管20Aを調理台流し水栓に接続する。(配管材料:水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管、仕切弁20A(JIS5K))
	新設調理台下の排水管50Aを調理台排水金物に接続する。(配管材料:排水用硬質塩化ビニル管)
	新設調理台下のガス管20Aを調理台ガスコンロに接続する。(配管材料:ポリエチレン被覆鋼管)
	ガスコンロスベースにコンロ用かとう管コック15A、LPガス用低圧金属フレキシブルホース(300L)取付
※2	新設調理台下の給水管20Aを調理台流し水栓に接続する。(配管材料:水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管、仕切弁20A(JIS5K))
	新設調理台下の排水管50Aを調理台排水金物に接続する。(配管材料:排水用硬質塩化ビニル管)
※3	新流し台下の排水管50Aを流し台排水金物に接続する。(配管材料:排水用硬質塩化ビニル管)
※4	既設水栓に回転分岐栓を取付、ホース接続用継手・耐圧ホースで食洗器に接続する。

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/12	意・構・電・設	日付	令和8年 月 日	調査部長	担当	製図
図名	衛生設備 1階第4研修室・調理室 詳細図(既設撤去・改修)	縮尺	1/50	株式会社 手島建築設計事務所	1級建築士事務所登録一福岡県知事登録第1-11499号				
							1級建築士登録大臣第350116号	野田 康広	



(既設撤去) 平面図



(改修後) 平面図

注) 既設撤去

D1	建築工事流し台撤去に伴い、スラブ面でプラグ止め(C0-40)
D2	建築工事流し台撤去に伴い、スラブ面でプラグ止め(C0-40)
D3	建築工事流し台撤去に伴い、スラブ面でプラグ止め(C0-40)
D4	建築工事流し台撤去に伴い、スラブ面でプラグ止め(C0-40)
D5	建築工事流し台撤去に伴い、スラブ面でプラグ止め(C0-40)
D6	建築工事ランドリーユニット撤去に伴い、スラブ面でプラグ止め(C0-50)
D7	建築工事床改修に伴い床掃除口50CLVFを撤去しプラグ止め(C0-50)
W1	建築工事流し台撤去に伴い、スラブ面で給水プラグ止め20A
W2	建築工事流し台撤去に伴い、スラブ面で給水プラグ止め20A
W3	建築工事流し台撤去に伴い、スラブ面で給水プラグ止め20A
W4	建築工事ランドリーユニット撤去に伴い、スラブ面で給水プラグ止め20A
G1	建築工事流し台撤去に伴い、スラブ面で既設プロパンガス管プラグ止め20A
G2	建築工事流し台撤去に伴い、スラブ面で既設プロパンガス管プラグ止め20A
V1	既設通気管を天井からスラブ面まで撤去しプラグ止め40A (配管材料：配管用炭素鋼々管(白))
※	既設管スラブ面他撤去に伴う天井、床撤去は建築工事とする。

(注)点線範囲のスラブ下既設給水・排水・通気及びガス管は、放棄管とする。

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/13	意・構・電・設	日付	令和8年 月 日	調査	節度	担当	製図
図名	衛生設備 1階第1研修室廻り 詳細図(既設撤去・改修)	縮尺	1/50	株式会社 手島建築設計事務所	1級建築士事務所登録-福岡県知事登録第1-11499号 1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広					

空調機器表 (既設撤去)

機器記号	機器名称	機 器 仕 様	電気容量 (冷房/暖房) kw	台数	設置場所	参考品番 (三菱電機を参考に示す)	備考
AC-2	空冷ヒートポンプ	型 式: 室内機 天井カセット形(2方向)	3φ200V	1	1階 第1研修室	MPLZ-P50LG-BS	室外機基礎共
〈撤去〉	パッケージエアコン	冷房能力: (JIS標準) 4.0KW 圧縮機	1.00				
	(ベアタイプ)	暖房能力: (JIS標準) 5.0KW 送風機(外)	0.03		室外機 1階屋外		
		送風機(内)	0.02				
AC-3	空冷ヒートポンプ	型 式: 室内機 天井カセット形(2方向)	3φ200V	1	1階 第7研修室(和室21畳)	MPLZ-WRP112LG-BS	室外機基礎共
〈撤去〉	パッケージエアコン	冷房能力: (JIS標準) 10.0KW 圧縮機	2.30				
	(ベアタイプ)	暖房能力: (JIS標準) 11.2KW 送風機(外)	0.06		室外機 1階屋外テラス		
		送風機(内)	0.08				
AC-4	空冷ヒートポンプ	型 式: 室内機 天井カセット形(2方向)	3φ200V	1組	1階 第2研修室	MPLZX-P140LG-BS	室外機基礎共
〈撤去〉	パッケージエアコン	冷房能力: (JIS標準) 12.5KW 圧縮機	2.40				
	(同時ツインタイプ)	暖房能力: (JIS標準) 14.0KW 送風機(外)	0.15		室外機 1階屋外		
		送風機(内)	0.02×2				
AC-5	空冷ヒートポンプ	型 式: 室内機 天井ビルトイン形	3φ200V	1組	1階 第4研修室	MPCZX-P140GK-BS	室外機基礎共
〈撤去〉	パッケージエアコン	冷房能力: (JIS標準) 12.5KW 圧縮機	2.40				
	(同時ツインタイプ)	暖房能力: (JIS標準) 14.0KW 送風機(外)	0.15		室外機 1階屋外		
		送風機(内)	0.07×2				
AC-7	空冷ヒートポンプ	型 式: 室内機 天井ビルトイン形	3φ200V	1組	1階 第3研修室	MPCZX-P140GK-BS	室外機基礎共
〈撤去〉	パッケージエアコン	冷房能力: (JIS標準) 12.5KW 圧縮機	2.40				
	(同時ツインタイプ)	暖房能力: (JIS標準) 14.0KW 送風機(外)	0.15		室外機 1階屋外		
		送風機(内)	0.07×2				
MAC-5	ビル用マルチエアコン	型 式: 横吸込上吹出形	3φ200V	1	1階 第5研修室系統	PUHY-P450CM-E1-BS	
〈撤去〉	室外機	冷房能力: (JIS標準) 45.0KW 圧縮機	10.50		(視聴覚室・映写室)		
		暖房能力: (JIS標準) 50.0KW 送風機(外)	0.46		室外機 3階屋外		
MAC-14	ビル用マルチエアコン	型 式: 室内機 天井カセット形(4方向)	1φ200V	6	1階 第5研修室・視聴覚室	PLFY-P71LM-E2	
〈撤去〉	室内機	冷房能力: (JIS標準) 7.1KW					
		暖房能力: (JIS標準) 5.0KW 送風機(内)	0.05				
MAC-8	ビル用マルチエアコン	型 式: 室内機 天井カセット形(4方向)	1φ200V	1	1階 映写室	PLFY-P56LM-E2	
〈撤去〉	室内機	冷房能力: (JIS標準) 5.6KW					
		暖房能力: (JIS標準) 6.3KW 送風機(内)	0.05				

※撤去工事に関して、フロンの回収処理後、産業廃棄物処理に対しては建築工事処理とし、指定箇所に処分とする。

空調機器表 (改修)

機器記号	機器名称	機 器 仕 様	電気容量 (冷房/暖房) kw	台数	設置場所	参考品番 (三菱電機を参考に示す)	備考
LAC-2	空冷ヒートポンプ	型 式: 室外機 (グリーン購入法調達基準適合品)	3φ200V	1	1階 第1研修室	PLZ-ZRMP50L5	
〈改修〉	パッケージエアコン	室内機 天井カセット形(2方向) 圧縮機	0.80				
	(ベアタイプ)	冷房能力: (JIS標準) 4.5KW 送風機(外)	0.04		室外機 1階屋外		
		暖房能力: (JIS標準) 5.0KW 送風機(内)	0.05				【冷媒管径(A)】
	室外機は耐塩害仕様	通年LPLV-消費効率APF(2015) : 5.4					室外・室内機側
		付 属 品: コンクリートブロック基礎(防振ゴム付)、 コントロールスイッチ、ドレンアップ、 標準化粧パネル、他付属品一式					6.4×12.7φ
LAC-3	空冷ヒートポンプ	型 式: 室外機 (グリーン購入法調達基準適合品)	3φ200V	1	1階 第7研修室(和室21畳)	PLZ-ZRMP112L5	
〈改修〉	パッケージエアコン	室内機 天井カセット形(2方向) 圧縮機	2.10				
	(ベアタイプ)	冷房能力: (JIS標準) 10.0KW 送風機(外)	0.12		室外機 1階屋外テラス		
		暖房能力: (JIS標準) 11.2KW 送風機(内)	0.10				【冷媒管径(A)】
	室外機は耐塩害仕様	通年LPLV-消費効率APF(2015) : 5.5					室外・室内機側
		付 属 品: コンクリートブロック基礎(防振ゴム付)、 コントロールスイッチ、ドレンアップ、 標準化粧パネル、他付属品一式					9.52×15.88φ
LAC-4	空冷ヒートポンプ	型 式: 室外機 (グリーン購入法調達基準適合品)	3φ200V	1組	1階 第2研修室	PLZX-ZRMP140L5	
〈改修〉	パッケージエアコン	室内機 天井カセット形(2方向) 圧縮機	2.80				【冷媒管径(A)】
	(同時ツインタイプ)	冷房能力: (JIS標準) 12.5KW 送風機(外)	0.12		室外機 1階屋外		室外機側
		暖房能力: (JIS標準) 14.0KW 送風機(内)	0.05×2				9.52×15.88φ
	室外機は耐塩害仕様	通年LPLV-消費効率APF(2015) : 6.1					室外・室内機側
		付 属 品: コンクリートブロック基礎(防振ゴム付)、分岐ユニット コントロールスイッチ、ドレンアップ、 標準化粧パネル、他付属品一式					9.52×15.88φ
LAC-5	空冷ヒートポンプ	型 式: 室外機 (グリーン購入法調達基準適合品)	3φ200V	1組	1階 第4研修室	PCZX-ZRMP-140K5	
〈改修〉	パッケージエアコン	室内機 天井形 圧縮機	2.80				【冷媒管径(A)】
	(同時ツインタイプ)	冷房能力: (JIS標準) 12.5KW 送風機(外)	0.12		室外機 1階屋外		室外機側
		暖房能力: (JIS標準) 14.0KW 送風機(内)	0.095×2				9.52×15.88φ
	室外機は耐塩害仕様	通年LPLV-消費効率APF(2015) : 6.0					室外・室内機側
		付 属 品: コンクリートブロック基礎(防振ゴム付)、分岐ユニット コントロールスイッチ、ドレンアップ、 標準化粧パネル、他付属品一式					9.52×15.88φ
LAC-7	空冷ヒートポンプ	型 式: 室外機 (グリーン購入法調達基準適合品)	3φ200V	1組	1階 第3研修室	PLZX-ZRMP140L5	
〈改修〉	パッケージエアコン	室内機 天井カセット形(2方向) 圧縮機	2.80				【冷媒管径(A)】
	(同時ツインタイプ)	冷房能力: (JIS標準) 12.5KW 送風機(外)	0.12		室外機 1階屋外		室外機側
		暖房能力: (JIS標準) 14.0KW 送風機(内)	0.05×2				9.52×15.88φ
	室外機は耐塩害仕様	通年LPLV-消費効率APF(2015) : 5.2					室外・室内機側
		付 属 品: コンクリートブロック基礎(防振ゴム付)、分岐ユニット コントロールスイッチ、ドレンアップ、 標準化粧パネル、他付属品一式					9.52×15.88φ
LAC-8	空冷ヒートポンプ	型 式: 室外機 (グリーン購入法調達基準適合品)	3φ200V	3組	1階 第5研修室・視聴覚室	PLZX-ZRMP160HBF5	
〈改修〉	パッケージエアコン	室内機 天井カセット形(4方向) 圧縮機	3.30				【冷媒管径(A)】
	(同時ツインタイプ)	冷房能力: (JIS標準) 14.0KW 送風機(外)	0.12		室外機 1階屋外		室外機側
		暖房能力: (JIS標準) 16.0KW 送風機(内)	0.12×2				9.52×15.88φ
	室外機は耐塩害仕様	通年LPLV-消費効率APF(2015) : 6.7					室外・室内機側
		付 属 品: コンクリートブロック基礎(防振ゴム付)、分岐ユニット コントロールスイッチ、ドレンアップ、 標準化粧パネル、他付属品一式					9.52×15.88φ

注1) 能力値 ・能力はJIS B 8616:2015に準拠した値(冷房時: 27°CDB・19°CWB、暖房時: 35°CDB・24°CWB)条件時の値とする。

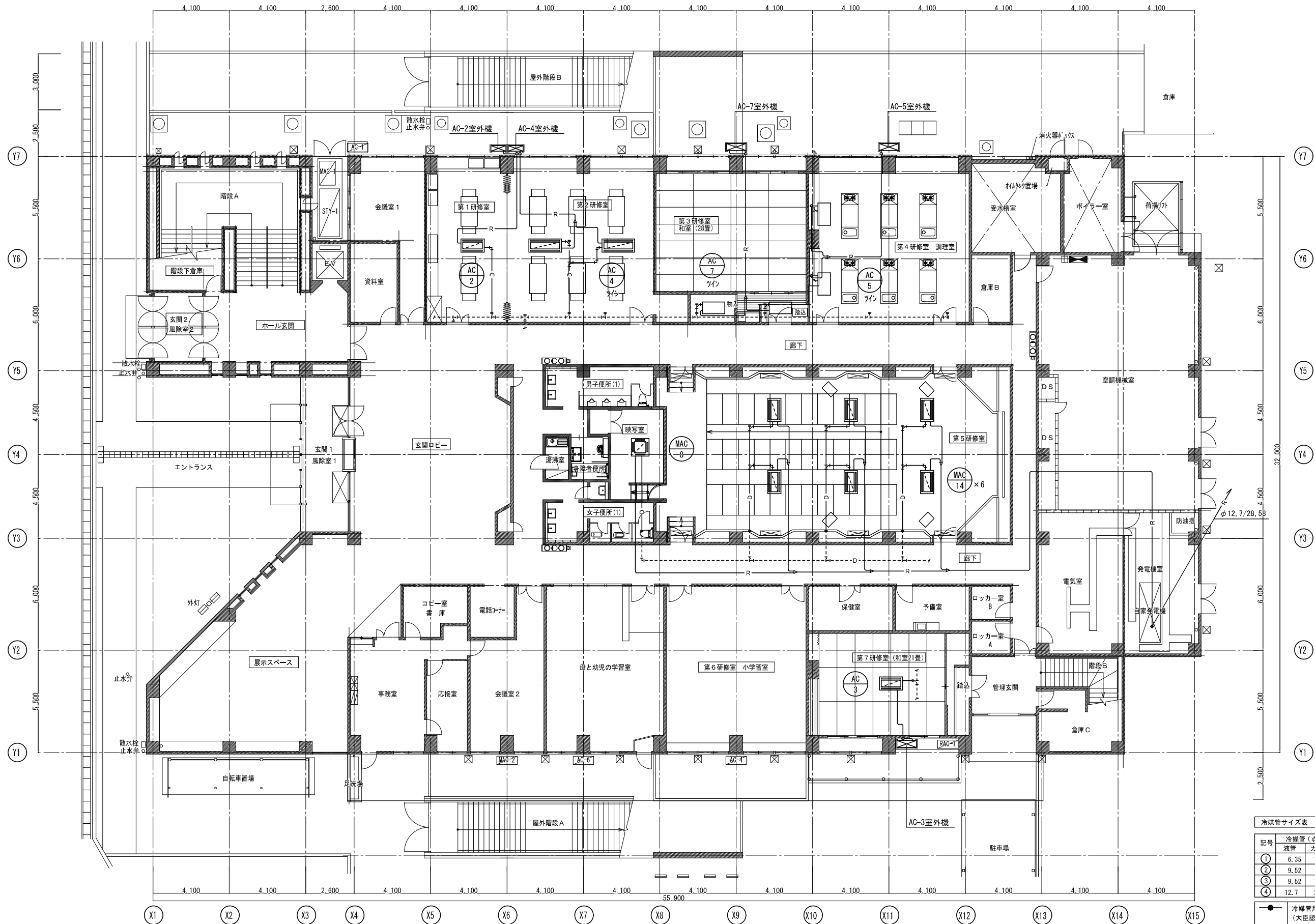
注2) 工事区分 ・電源供給は別途電気工事とする。

・室内機と室外機の連絡制御線は本工事とする。(冷媒管、共巻きとしても良い)

・室内機とコントロールスイッチの制御線は本工事とする。

注3) 保温工事 ・冷媒管の保温仕上げは室内露出は保温化粧ケース、屋外露出はステンレスラッキング仕上げとする。

工事名称	中央公民館大規模改修工事		図 番 号	日 付	用 意	制 長	用 意	製 図
			M/14	意・構・電・設	令和8年 月 日			
図 名	空調設備 空調機器表(既設撤去・改修)	製 長	株式会社 手島建築設計事務所		1級建築士事務所登録一級建築師事務所第1-11499号 1級建築士会第35016号 野田 康広			



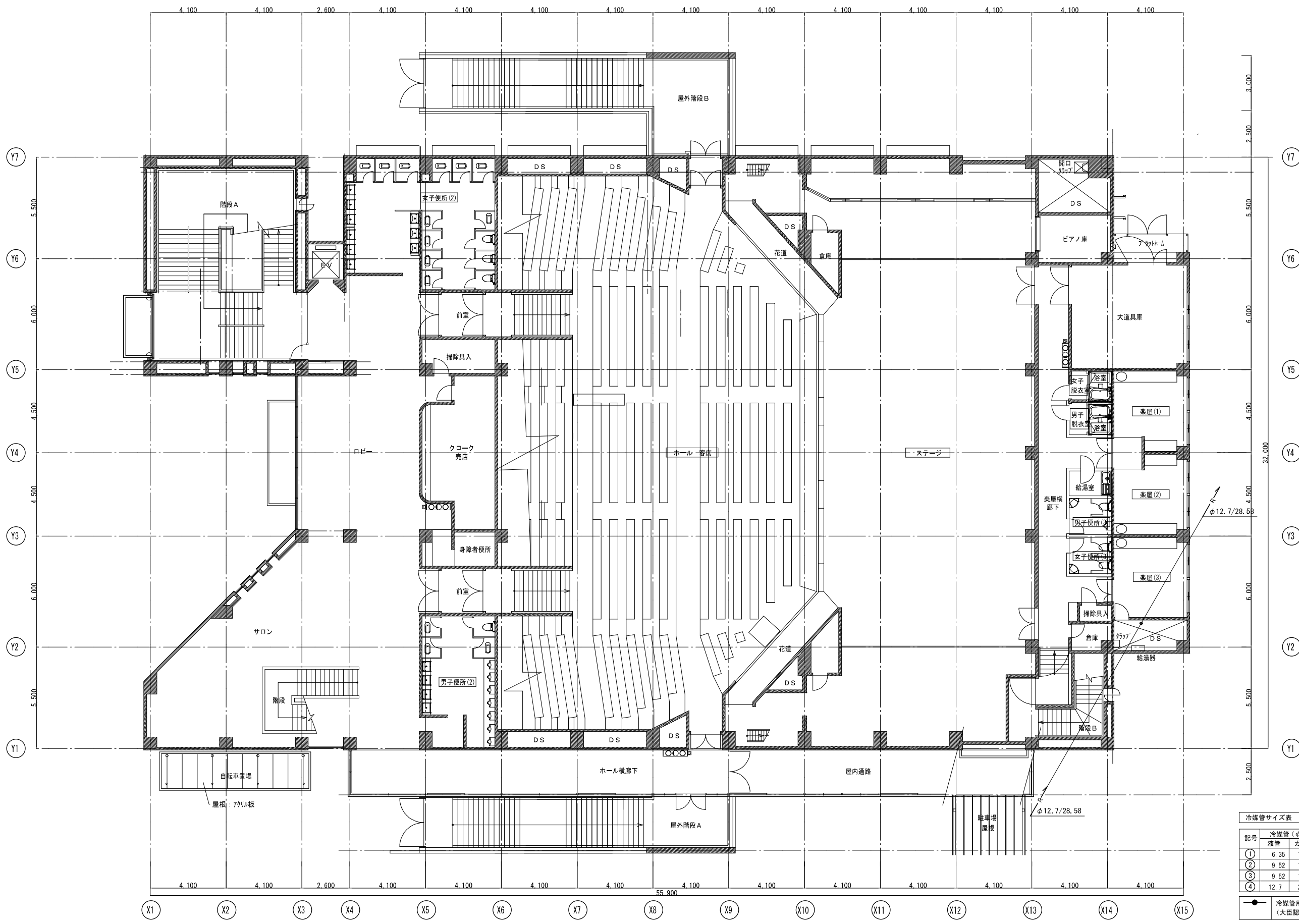
- 注1) 室内機と室外機の連絡制御線・電源線は撤去する。
- 注2) 室内機とコントロールスイッチの制御線は、改修工事に支障なければ放棄とする。
- 注3) 防火区画貫通部の耐火キャップは撤去する。
- 注4) 撤去時切り離した既設ドレン管は、改修で接続利用する箇所は端処理を施す。

1階 改修前 平面図 S-1/200

記号	冷媒管 (φmm)	備考
	液管	ガス管
①	6.35	12.7
②	9.52	15.88
③	9.52	19.05
④	12.7	28.58

● 冷媒管用壁床貫通耐火キャップ (大臣認定工法・防火キット等)

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/15	日付	令和8年 月 日	原案	部長	担当	製図
図名	空調設備 1階平面図 (既設撤去)	縮尺	1/200	設計者	株式会社 手島建築設計事務所				
				1級建築士事務所登録 福岡県知事登録第1-11499号 1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広					



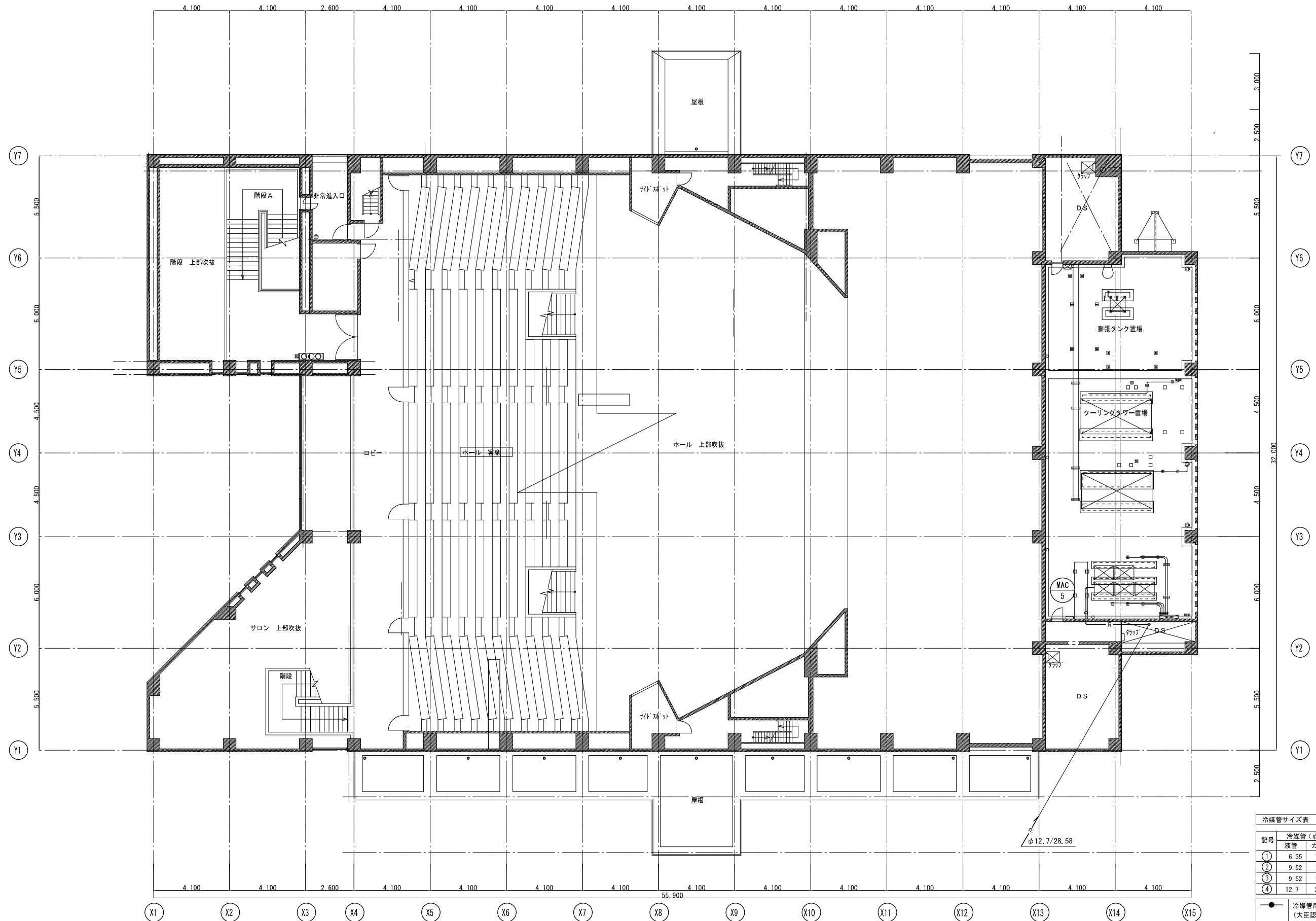
冷媒管サイズ表

記号	冷媒管 (φmm)		備考
	液管	ガス管	
①	6.35	12.7	
②	9.52	15.88	
③	9.52	19.05	
④	12.7	28.58	

● 冷媒管用壁床貫通耐火キャップ (大臣認定工法・防火キット等)

2階 改修前 平面図 S-1/200

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/16	意・構・電・設	日付	令和8年 月 日	原案	部長	担当	製図
図名	空調設備 2階平面図 (既設撤去)	縮尺	1/200	株式会社 手島建築設計事務所	1級建築士事務所登録-福岡県知事登録第1-11499号 1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広					



記号	冷媒管 (φmm)		備考
	液管	ガス管	
①	6.35	12.7	
②	9.52	15.88	
③	9.52	19.05	
④	12.7	28.58	

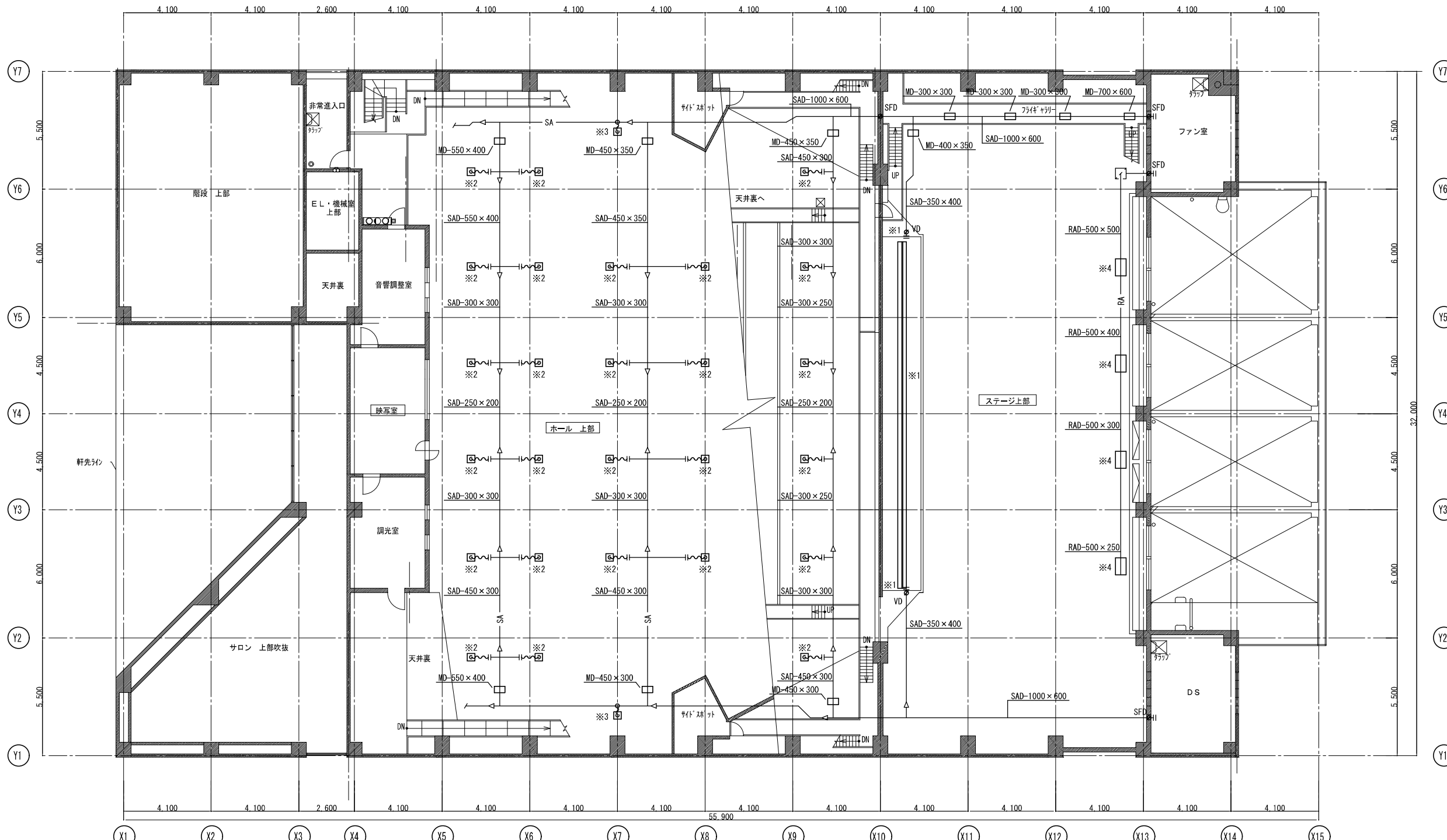
● 冷媒管用壁床貫通耐火キャップ (大臣認定工法・防火キット等)

注1) 室内機と室外機の連絡制御線・電源線は撤去する。  
 注2) 室内機とコントロールスイッチの制御線は、改修工事に支障なければ放棄とする。  
 注3) 防火区画貫通部の耐火キャップは撤去する。  
 注4) 撤去時切り離した既設ドレン管は、改修で接続利用する箇所は端処理を施す。

3階 改修前 平面図 S-1/200

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/17	日付	令和8年 月 日	原案	部長	担当	製図
図名	空調設備 3階平面図 (既設撤去)	縮尺	1/200	株式会社 手島建築設計事務所 1級建築士事務所登録-福岡県知事登録第1-11499号 1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広					

凡例	
記号	名称
—SA—	既設空調送気ダクト
—RA—	既設空調還気ダクト
—H—	既設ダクト接続箇所



4階 改修前 平面図 S=1/200

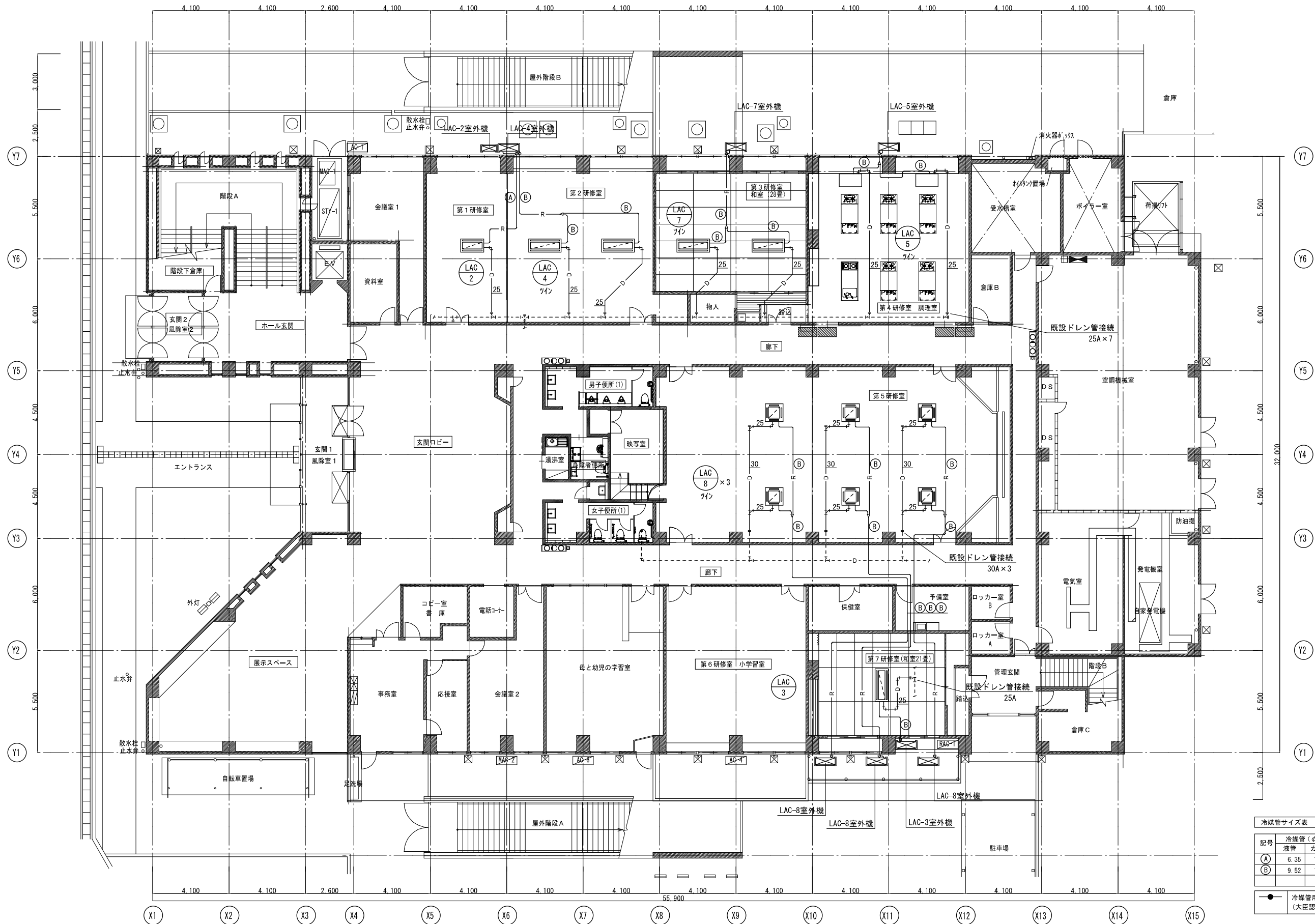
制気口リスト (4階ホール・ステージ) (品番は空研工業を参考に示す)

対象室	機器記号	給気口		排気口	
		給気口名称・品番	制気口チャンバー	排気口名称	接続ダクト
ホール	AHU-1	アネモ形吹出口 E2-35	制気口チャンバー(消音内貼GW25) 500×500×500H	消音フレキ 250φ	個数 28
	AHU-1	ライン形吹出口 KL-2-2000	制気口チャンバー(消音内貼GW25) 2200×400×400H	消音フレキ 150φ×2	個数 2
ステージ	AHU-1	ライン形吹出口 KL-2-2000	制気口チャンバー(消音内貼GW25) 2200×400×400H	消音フレキ 150φ×2	個数 4

既設ダクト接続廻り (4階ホール・ステージ)

部位	名称	寸法及び撤去項目	箇所数
※1	空調送気接続ダクト	350×400切り離し	2
	カムラインチャンバー	16,200×500×600H 撤去	1
※2	制気口接続ダクト	カムライン15,000L 撤去	1
	空調送気接続ダクト	300×250 制気口チャンバー500×500×500H共撤去	26
※3	アネモ吹出口E2-35	アネモ吹出口E2-35撤去	26
	空調送気下部接続ダクト	300×250 制気口チャンバー500×500×500H共撤去	2
※4	アネモ吹出口E2-35	アネモ吹出口E2-35撤去	2
	空調還気下部接続ダクト	800×500制気口まで撤去	4
	アネモ吹出口E2-35	アネモ吹出口E2-35撤去	4

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/18	日付	令和8年 月 日	原案	部長	担当	製図
図名	空調換気設備 4階ホール・ステージ ダクト平面図 (既存撤去)	縮尺	1/200	株式会社 手島建築設計事務所 1級建築士事務所登録-福岡県知事登録第1-11499号 1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広					



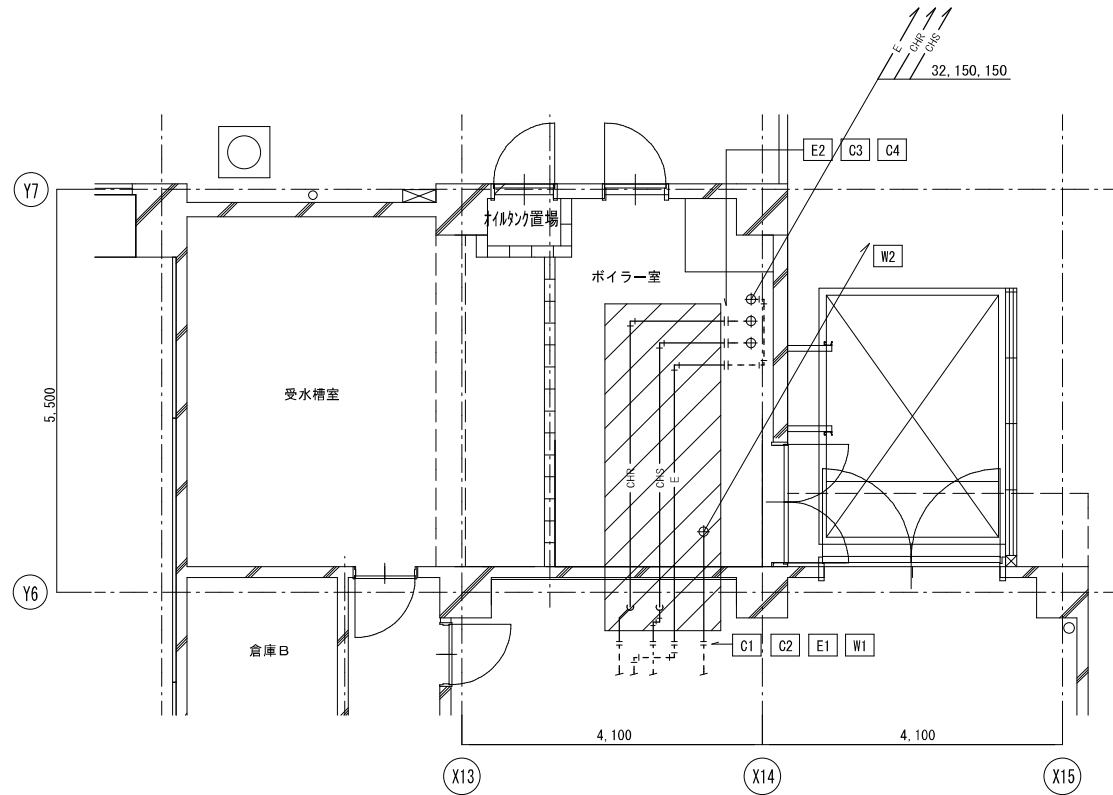
記号	冷媒管 (φmm)		備考
	液管	ガス管	
A	6.35	12.7	
B	9.52	15.9	

● 冷媒管用壁床貫通耐火キャップ (大臣認定工法・防火キット等)

注1) 室内機と室外機の連絡制御線・電源線は本工事(メーカー仕様)とし、冷媒管共巻きとする。  
 注2) 室内機とコントロールスイッチの制御線は本工事とする。  
 (コントロールスイッチの位置は電気工事照明スイッチ付近とする)  
 注3) 防火区画貫通部は耐火キャップ (BCJ防炎性能評定品) を施工。  
 注4) ドレン管は、撤去時切り離した既設ドレン管に接続利用する。

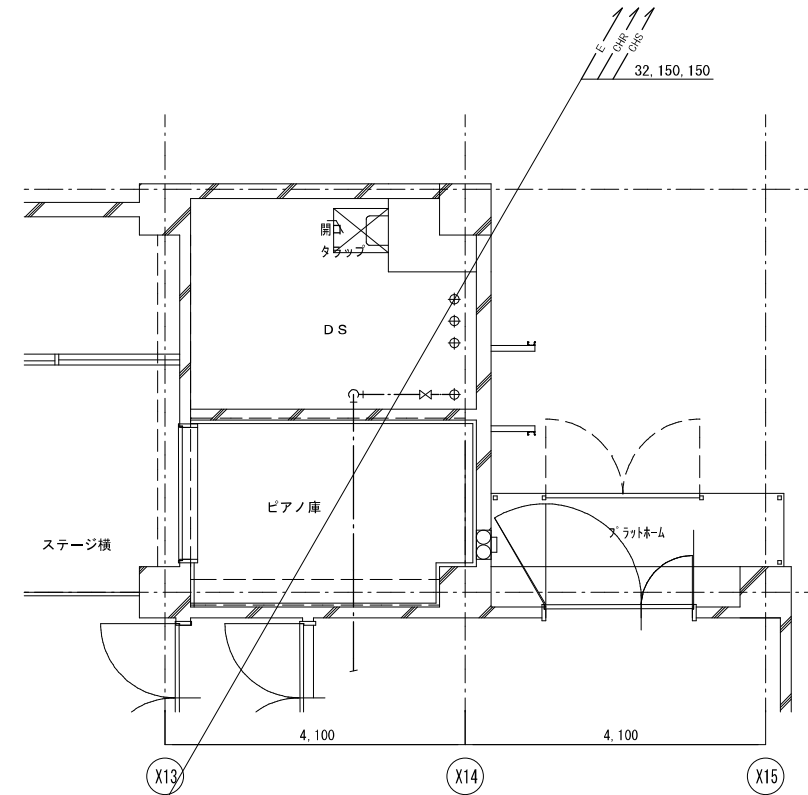
1階 改修後 平面図 S=1/200

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/19	日付	令和8年 月 日	原案	部長	担当	製図
図名	空調設備 1階平面図(改修)	縮尺	1/200	株式会社 手島建築設計事務所		1級建築士事務所登録-福岡県知事登録第1-11499号 1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広			

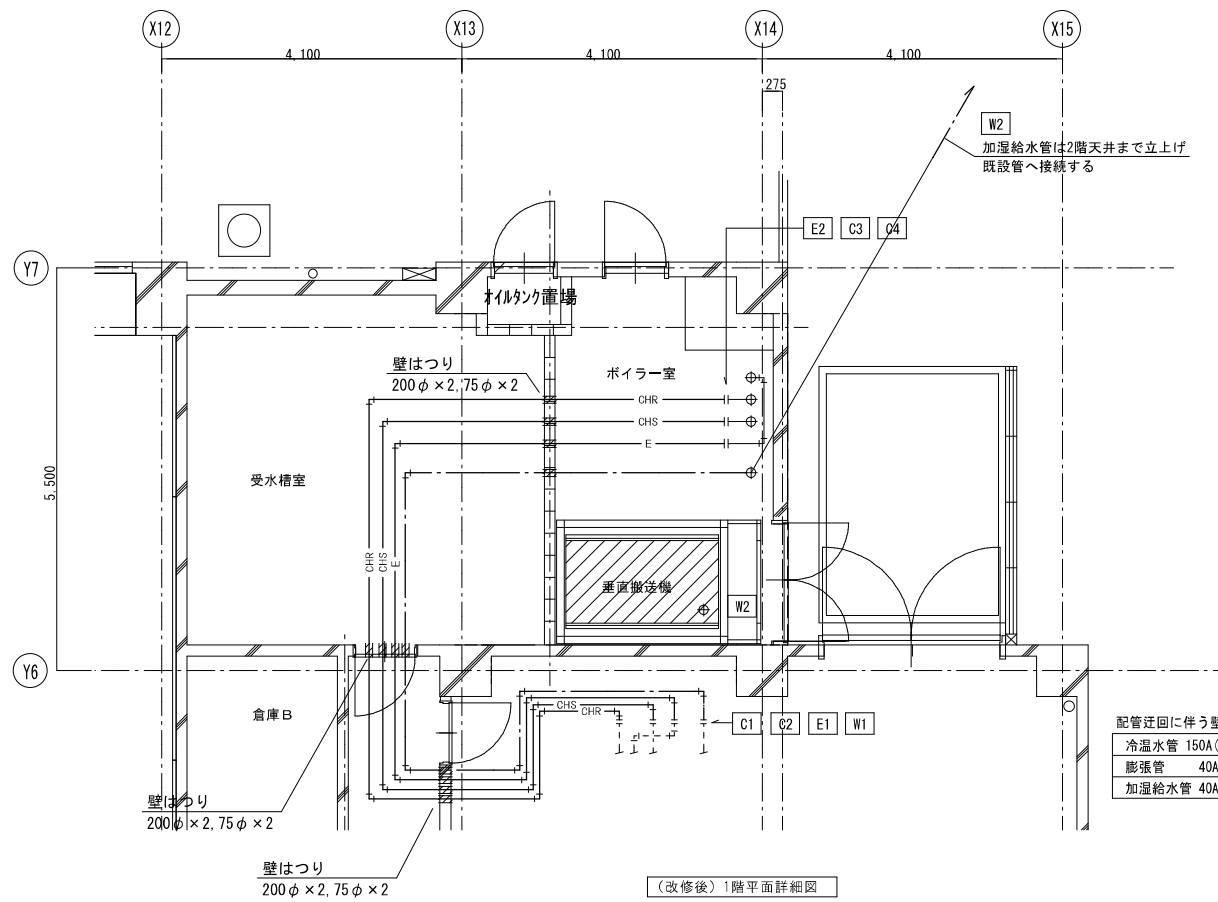


(既設撤去) 1階平面詳細図

(注)1 斜線範囲の冷温水配管・膨張管・加湿給水管は、撤去範囲を示す。  
 (注)2 点線範囲の冷温水配管・膨張管・加湿給水管は、既設再使用範囲を示す。



(既設撤去) 2階平面詳細図



(改修後) 1階平面詳細図

配管迂回に伴う壁貫通(貫通穴)

冷温水管 150A (200φ)	6ヶ所
膨張管 40A (75φ)	3ヶ所
加湿給水管 40A (75φ)	3ヶ所

注) 既設撤去

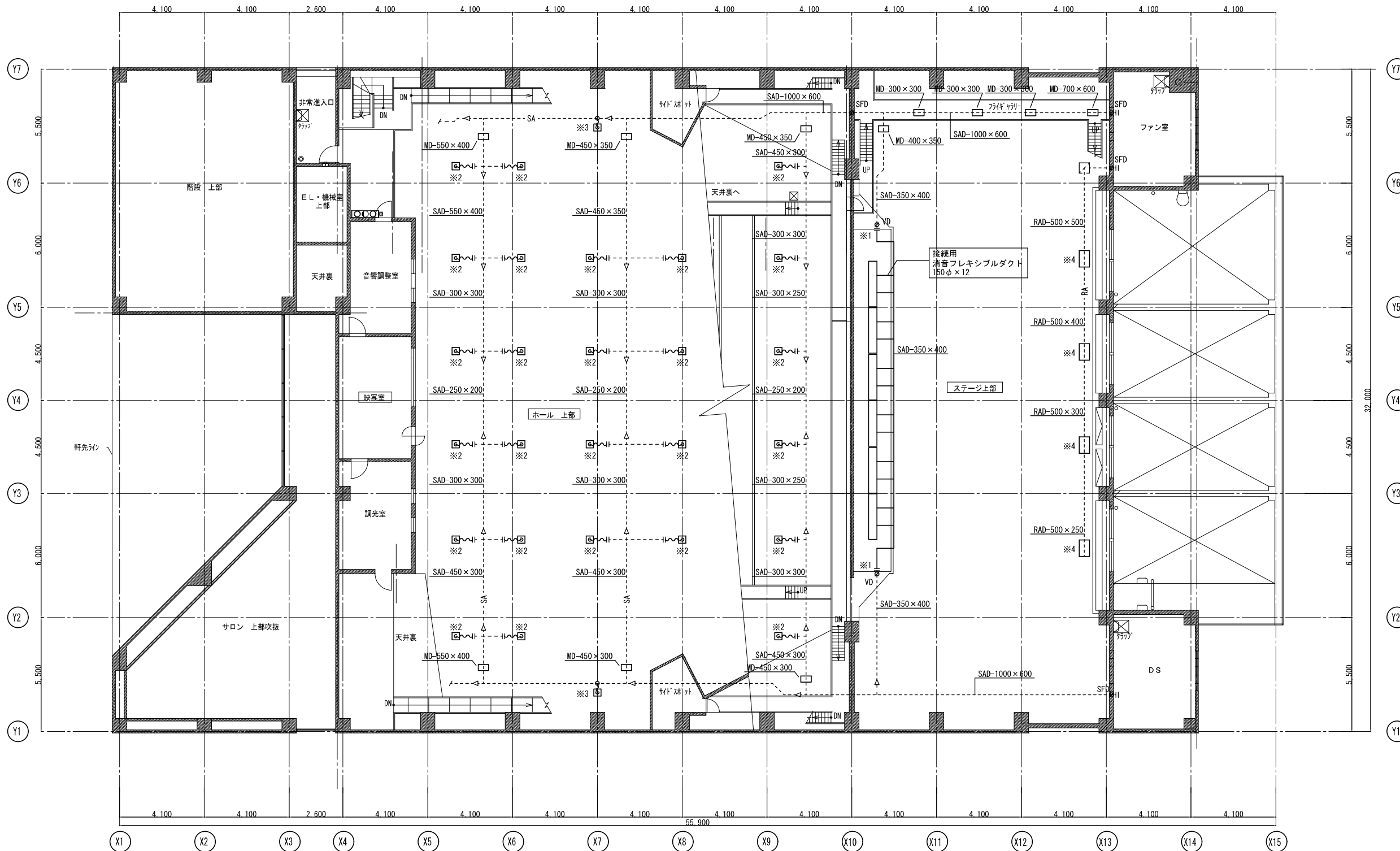
C1	建築工事荷揚げリフト設置に伴い、冷温水配管(返り)150Aを切り離す。(配管材料：配管用炭素鋼々管(白))
C2	建築工事荷揚げリフト設置に伴い、冷温水配管(行き)150Aを切り離す。(配管材料：配管用炭素鋼々管(白))
C3	建築工事荷揚げリフト設置に伴い、冷温水配管(行き)150Aを切り離す。(配管材料：配管用炭素鋼々管(白))
C4	建築工事荷揚げリフト設置に伴い、冷温水配管(返り)150Aを切り離す。(配管材料：配管用炭素鋼々管(白))
E1	建築工事荷揚げリフト設置に伴い、膨張管32Aを切り離す。
E2	建築工事荷揚げリフト設置に伴い、膨張管32Aを切り離す。
W1	建築工事荷揚げリフト設置に伴い、加湿給水管40Aを切り離す。(配管材料：水道用塩ビライニング鋼管)
W2	建築工事荷揚げリフト設置に伴い、2階天井までの配管を切り離す。(配管材料：水道用塩ビライニング鋼管)

注) 改修後

C1	建築工事荷揚げリフト設置に伴い、迂回した冷温水配管(返り)150Aを接続する。(配管材料：配管用炭素鋼々管(白))
C2	建築工事荷揚げリフト設置に伴い、迂回した冷温水配管(行き)150Aを接続する。(配管材料：配管用炭素鋼々管(白))
C3	建築工事荷揚げリフト設置に伴い、迂回した冷温水配管(行き)150Aを接続する。(配管材料：配管用炭素鋼々管(白))
C4	建築工事荷揚げリフト設置に伴い、迂回した冷温水配管(返り)150Aを接続する。(配管材料：配管用炭素鋼々管(白))
E1	建築工事荷揚げリフト設置に伴い、迂回した膨張管32Aを接続する。(配管材料：配管用炭素鋼々管(白))
E2	建築工事荷揚げリフト設置に伴い、迂回した膨張管32Aを接続する。(配管材料：配管用炭素鋼々管(白))
W1	建築工事荷揚げリフト設置に伴い、迂回した加湿給水管40Aを接続する。(配管材料：水道用塩ビライニング鋼管)
W2	建築工事荷揚げリフト設置に伴い、迂回した加湿給水管40Aを2階天井まで接続する。(配管材料：水道用塩ビライニング鋼管)

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/20	意・構・電・設	日付	令和8年 月 日	調査	節度	担当	製図
図名	空調設備 1,2階平面図 (荷揚げリフト改修に伴い配管改修)	縮尺	1/100	株式会社 手島建築設計事務所	1級建築士事務所登録-福岡県知事登録第1-11499号 1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広					

凡例	
記号	名称
---SA---	既設空調送気ダクト
---RA---	既設空調還気ダクト
---4---	既設ダクト接続箇所



4階 改修後 平面図 S=1/200

制気口リスト (4階ホール・ステージ) (品番は空研工業を参考に示す)

対象室	機器記号	給気口		排気口				
		給気口名称・品番	制気口チャンパー	接続ダクト	個数	排気口名称	接続ダクト	個数
ホール	AHU-1	アネモ形吹出口 E2-35	制気口チャンパー (消音内貼GW25) 500×500×500H	消音フレキ 350φ	28			
	AHU-1	ライン形吹出口 KL-2-2000	制気口チャンパー (消音内貼GW25) 2200×400×400H	消音フレキ 150φ×2	2	GVS-800×500	800×500	2
ステージ	AHU-1	ライン形吹出口 KL-2-2000	制気口チャンパー (消音内貼GW25) 2200×400×400H	消音フレキ 150φ×2	4	GVS-800×500	800×500	4

ダクト接続廻り (4階ホール・ステージ)

部位	名称	寸法及び改修内容	箇所数
※1	空調送気接続ダクト	350×400	2
	制気口接続ダクト	150φ (消音フレキシブルダクト) ×2	6
※2	空調送気接続ダクト	300×250→350φ (消音フレキシブルダクト)	26
※3	空調送気下部接続ダクト	300×250→350φ (消音フレキシブルダクト)	2
※4	空調還気下部接続ダクト	800×500	4

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番	M/21	意・構・電・設	日付	令和8年 月 日	原案	部長	担当	製図
図名	空調換気設備 4階ホール・ステージ ダクト平面図 (改修)	縮尺	1/200	株式会社 手島建築設計事務所	1級建築士事務所登録-福岡県知事登録第1-11499号 1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広					

換気機器表 (既設撤去)

機器記号	機器名称	機 器 仕 様	電気容量 kW	台数	設置場所	参考品番 (三菱電機を参考に示す)	備考
DEF-1	排気ファン	型 式：天吊形ストレートシロッコファン	3φ200V	1	1階 受水槽室	BFS-100TC	
<撤去>	(1階第4研修室・調理室系統)	風 量：1000CMH 静 圧：250Pa	0.18				
		ダクト寸法：200φ					
DEF-7	排気ファン	型 式：天吊形片吸込シロッコファン	3φ200V	1	4階 東側DS	(荏原製作所)	
<撤去>	(1階第4研修室・調理室系統)	風 量：2000CMH 静 圧：600Pa	0.75			1-1/2SRM03-0.75	
		ダクト寸法：No1-1/2					
DEF-16	排気ファン	型 式：天井換気扇	1φ100V	1	1階 第3研修室・和室	VD-20ZC14	
<撤去>	(1階第3研修室・和室系統)	風 量：280CMH 静 圧：—	0.029				
		ダクト寸法：150φ					
DEF-6	排気ファン	型 式：天吊形片吸込シロッコファン	3φ200V	1	1階 男子便所 (1)	(荏原製作所)	
<撤去>	(1階便所系統)	風 量：1500CMH 静 圧：160Pa	0.40			1-1/2SRM03-0.4	
		ダクト寸法：No1-1/2					
DEF-2	排気ファン	型 式：天吊形ストレートシロッコファン	1φ200V	1	1階 映写室	BFS-65SUG2	
<撤去>	(1階映写室系統)	風 量：500CMH 静 圧：157Pa	0.045				
		ダクト寸法：200φ					
DEF-9	排気ファン	型 式：天吊形片吸込シロッコファン	3φ200V	1	2階 女子便所 (2)	(荏原製作所)	
<撤去>	(2階便所系統)	風 量：4380CMH 静 圧：380Pa	1.50			2SRM3-1.5	
		ダクト寸法：No2					
DEF-4	排気ファン	型 式：天吊形片吸込シロッコファン	3φ200V	1	2階 楽屋前廊下	(荏原製作所)	
<撤去>	(2階浴室便所系統)	風 量：520CMH 静 圧：165Pa	0.20			SRM3-0.2	
		ダクト寸法：No1					
DEF-13	排気ファン	型 式：天井換気扇	1φ100V	1	1階 和室21畳	VD-15ZLXP7-CS	
<撤去>	(1階和室21畳系統)	風 量：190CMH 静 圧：—	0.023				
		ダクト寸法：100φ					
※撤去工事に関して、産業廃棄物処理に対しては建築工事処理とし、指定箇所処分に処分とする。							

制気口リスト

(品番は三菱を参考に示す)

階	対象室	機器記号	排 気 口			給 気 口		
			排気口名称・品番	接続ダクト	個数	給気口名称・品番	接続ダクト	個数
1	第4研修室・調理室	LEF-1	排気グリル(P-23GH5) (機器付属)	200φ	2			
1	第3研修室・和室(28畳)							
1	第1研修室	HEU-1 (既設)				天井埋込グリルサイレンサー(P-23GS3)	200φ	1
1	身障者便所	LEF-6	排気グリル(P-13GH5) (機器付属)	100φ	1			
1	男子便所(1)	LEF-6	排気グリル(P-13GH5) (機器付属)	100φ	3			
1	女子便所(1)	LEF-6	排気グリル(P-13GH5) (機器付属)	100φ	4			
1	映写室	HEU-1 (既設)				丸形給排気グリル 風量調節形(P-23GLC4)	200φ	1
1	第5研修室・視聴覚室	HEU-1 (既設)				天井埋込グリルサイレンサー(P-23GS3)	200φ	6
1	第7研修室(和室21畳)	LVF-13	排気グリル(P-13GH5) (機器付属)	100φ	1			
2	男子便所(2)	LEF-9	排気グリル(P-13GH5) (機器付属)	100φ	6			
2	女子便所(2)	LEF-9	排気グリル(P-13GH5) (機器付属)	100φ	14			
2	身障者便所	LEF-9	排気グリル(P-13GH5) (機器付属)	100φ	1			
2	浴室1・2 (脱衣室)	LEF-4	排気グリル(P-13GH5) (機器付属)	100φ	4			
2	男子便所(3)	LEF-4	排気グリル(P-13GH5) (機器付属)	100φ	2			
2	女子便所(3)	LEF-4	排気グリル(P-13GH5) (機器付属)	100φ	2			
1	階段下倉庫							

換気機器表 (改修)

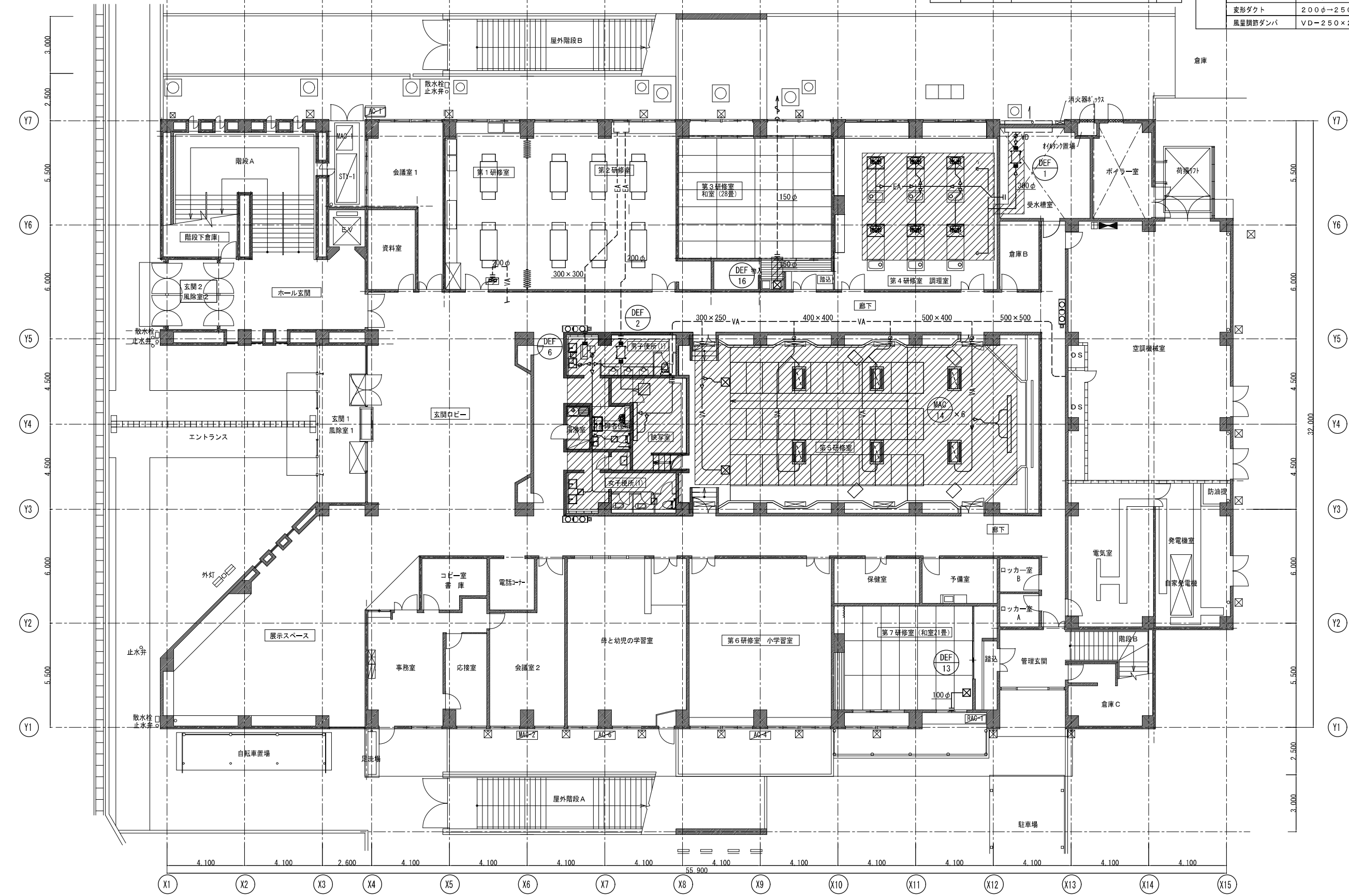
機器記号	機器名称	機 器 仕 様	電気容量 kW	台数	設置場所	参考品番 (三菱電機を参考に示す)	備考
LEF-1	ストレートシロッコファン	型 式：天吊埋込・排気用消音形 (DCモーター)	3φ200V	1	1階 受水槽室	BFS-100TUG3	
<改修>	(1階第4研修室・調理室系統)	風 量：1000CMH 静 圧：200Pa	0.23				
		ダクト寸法：200φ					
		付 属 品：・天吊金具 ・排気グリル(P-23GH5)200φ×2					
LVF-1	レンジフード	型 式：ブース形レンジフード (自然給気タイプ) 900mm	1φ100V	6	1階 第4研修室・調理室	V-904KQE9	
<改修>	(1階第4研修室・調理室系統)	風 量：400CMH 静 圧：100Pa	0.09				
		ダクト寸法：150φ×2					
		付 属 品：給気用ステンレス製パイプフード 排気用ステンレス製パイプフード					
LVF-16	天井換気扇	型 式：サンタリー用低騒音形 (DCモーター)	1φ100V	1	1階 第3研修室・和室	VD-20VVR7	
<改修>	(1階第3研修室・和室系統)	風 量：280CMH 静 圧：100Pa	0.049				
		ダクト寸法：150φ					
		付 属 品：排気用ステンレス製パイプフード					
LEF-6	ストレートシロッコファン	型 式：天吊埋込・排気用消音形 (DCモーター)	3φ200V	1	1階 男子便所 (1)	BFS-80TUG3	
<改修>	(1階便所系統)	風 量：760CMH 静 圧：150Pa	0.079				
		ダクト寸法：200φ					
		付 属 品：・天吊金具 ・排気グリル(P-13GH5)100φ×8					
LEF-2	ストレートシロッコファン	型 式：天吊埋込・排気用消音形 (DCモーター)	1φ200V	1	1階 映写室	BFS-65SUG2	
<改修>	(1階映写室系統)	風 量：500CMH 静 圧：157Pa	0.045				
		ダクト寸法：200φ					
		付 属 品：・天吊金具 ・排気グリル(P-23GH5)200φ					
LEF-9	ストレートシロッコファン	型 式：天吊埋込・排気用消音形 (DCモーター)	3φ200V	1	2階 女子便所 (2)	BFS-210TUG2	
<改修>	(2階便所系統)	風 量：2200CMH 静 圧：200Pa	0.70				
		ダクト寸法：300φ					
		付 属 品：・天吊金具 ・排気グリル(P-13GH5)100φ×23個					
LEF-4	ストレートシロッコファン	型 式：天吊埋込・排気用消音形 (DCモーター)	1φ100V	1	2階 楽屋前廊下	BFS-80SYA2	
<改修>	(2階浴室便所系統)	風 量：600CMH 静 圧：200Pa	0.137				
		ダクト寸法：200φ					
		付 属 品：・天吊金具 ・排気グリル(P-13GH5)100φ×8個					
LVF-14	有圧換気扇	型 式：排気専用低騒音形	1φ100V	1	1階 階段下倉庫	EFW-25ASA2	
<新設>	(階段下倉庫系統)	風 量：1000CMH 静 圧：20Pa	0.05				
		ダクト寸法：250φ					
		付 属 品：・風圧シャッター(SUS)・取付枠(不燃枠) ・ステンレス製ウエザカパー(防虫網付)					
LVF-13	天井換気扇	型 式：サンタリー用低騒音形 (DCモーター)	1φ100V	1	1階 第7研修室(和室21畳)	VD-15ZVX7-C	
<改修>	(1階和室21畳系統)	風 量：190CMH 静 圧：100Pa	0.02				
		ダクト寸法：100φ					
		付 属 品：・排気グリル(P-13GH5)100φ×8個					
注1) 工事区分・電源供給は別途電気工事とする。							
注2) JIS条件・換気扇の消費電力は、JIS C 9603による。							

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図 番	M/22	意・構・電・設	日 付	年 月 日	製 表	製 図	指 導	監 理
図 名	換気設備 換気機器表(既設撤去・改修)	縮 尺	N.S	株式会社 手島建築設計事務所	1級建築士事務所登録一級建築師登録第1-11499号 1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広					

第1研修室		DEF-16 排気ファン廻り 1階 第3研修室・和室(28畳)	
吹出口 VHS	400×150	吐出側 排気ダクト	天井換気扇撤去に伴い // 範囲は撤去し、以降改修ダクト接続とする
360CMH	(撤去)		

第4研修室		DEF-7 排気ファン廻り 第4研修室	
吸込側 HS	400×400	吸込側 排気ダクト	第4研修室内ハッチング範囲はすべて撤去
500CMH ×2	(撤去)	吐出側 排気フード	ボックスタイプ≒700×900×700H
		吐出側 放棄ダクト	フランジ以降4階DS設置までの排気ダクトは 放棄ダクトとする

DEF-1 排気ファン廻り 1階 受水槽室	
吸込側	たわみ継手 200φ 1
	変形ダクト 200φ→300φ 1
	排気ダクト 第4研修室・受水槽室排気ファンまで 1式
吐出側	たわみ継手 200φ 1
	変形ダクト 200φ→250×250 1
	風量調節ダンパ VD-250×250 1



DEF-6 排気ファン廻り 1階 男子便所(1)、女子便所(1)、身障者便所	
吸込側	たわみ継手 ≒245φ 1
	排気ダクト 排気チャンパー含め // 範囲はすべて撤去する 1式
吐出側	たわみ継手 ≒190×240 1
	排気ダクト // 範囲は撤去し、以降改修ダクト接続とする 1式

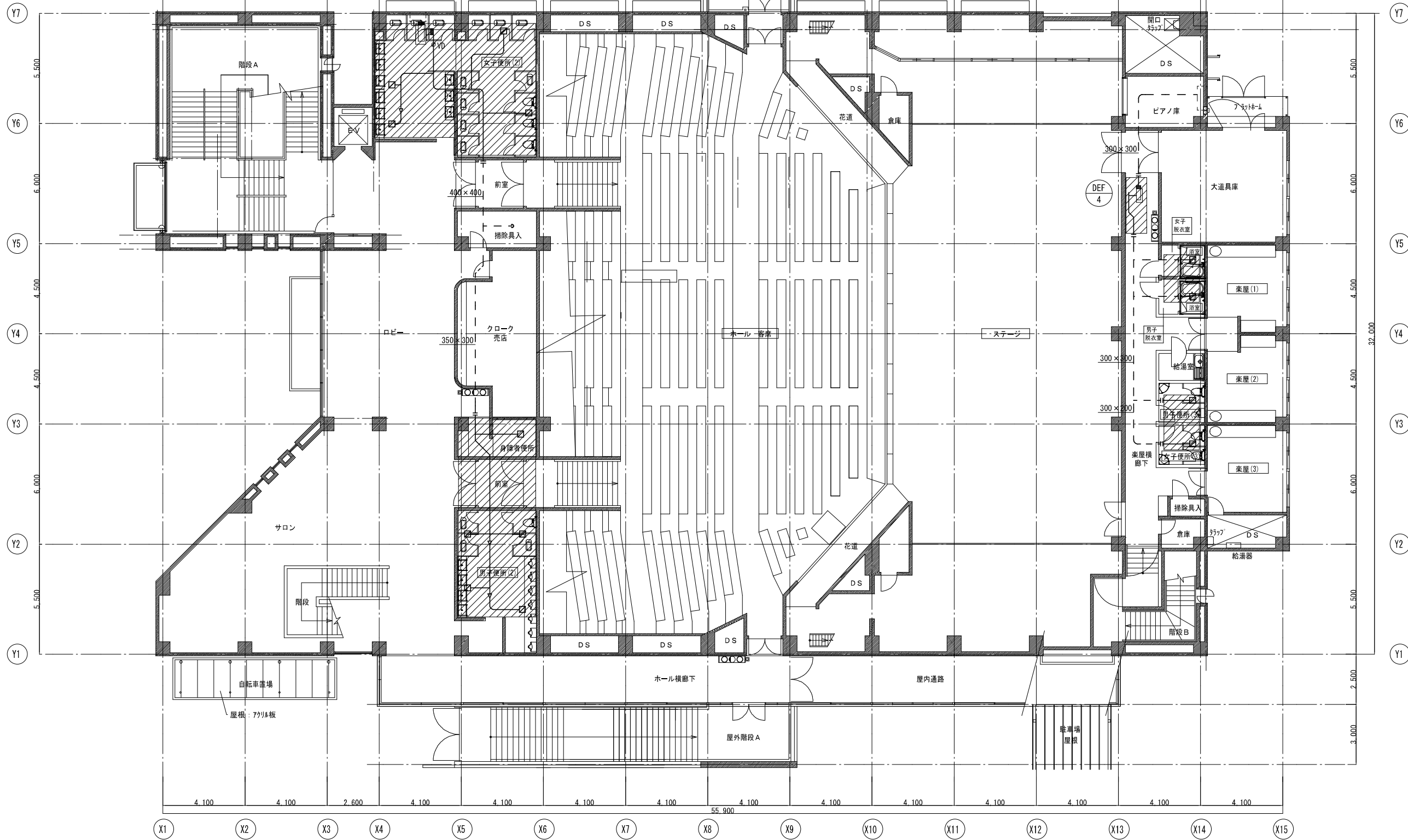
DEF-2 排気ファン廻り 1階 映写室	
吸込側	たわみ継手 200φ 1
	排気ダクト // 範囲はすべて撤去する 1式
吐出側	たわみ継手 200φ 1
	排気ダクト // 範囲は撤去し、以降改修ダクト接続とする 1式

1階 改修前 平面図 S-1/200

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/23	日付	令和8年 月 日	製図	野田 康広
図名	換気設備 1階平面図 (既設撤去)	縮尺	1/200	設計	意・構・電・設	校核	野田 康広
				1級建築士事務所登録 福岡県知事登録第1-11499号		1級建築士登録 大田第350116号 野田 康広	

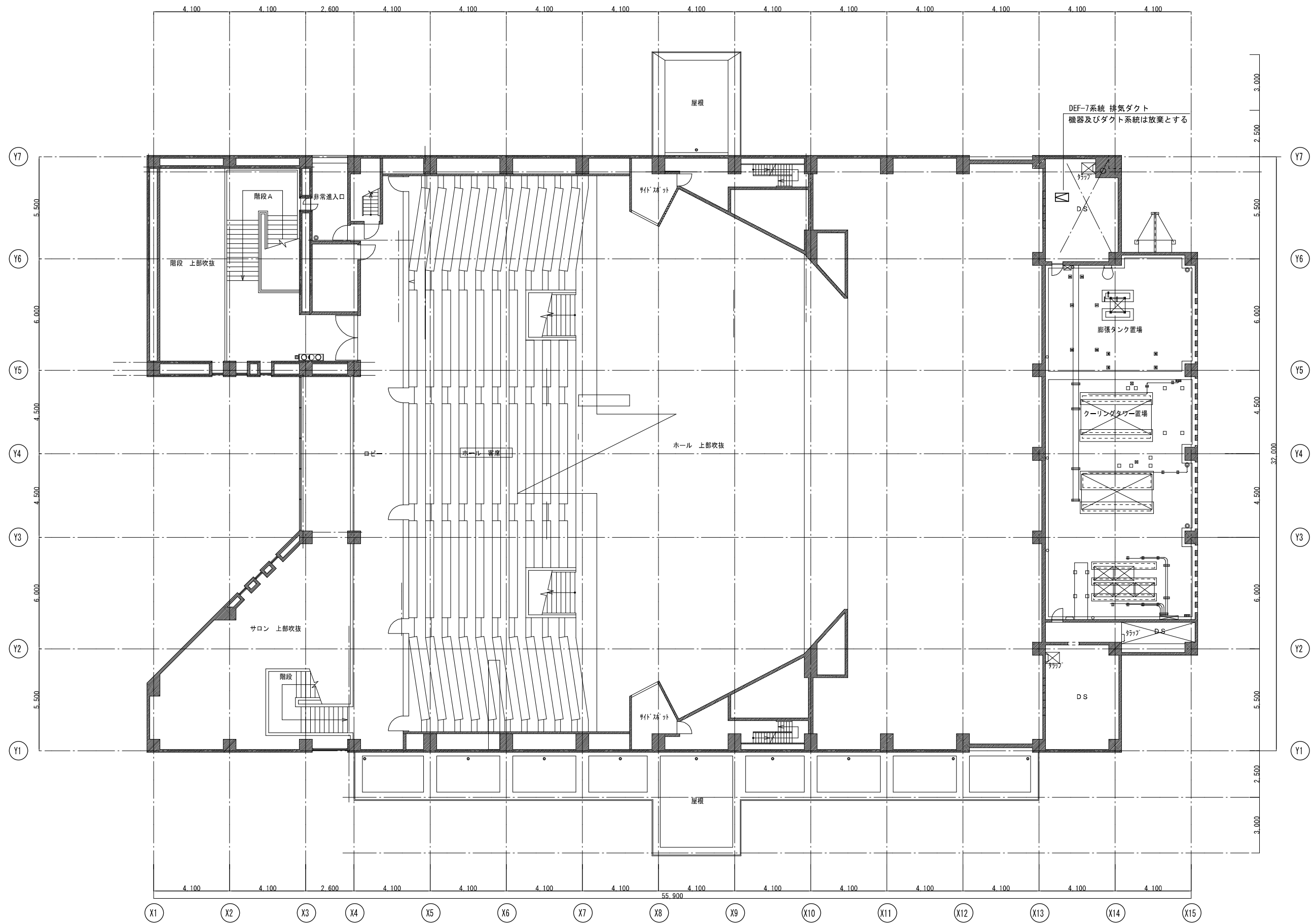
DEF-9 排気ファン廻り 2階 男子便所(2)、女子便所(2)			
吸込側	たわみ継手	≒300φ	1
	排気ダクト	排気チャンパー含め [斜線] 範囲はすべて撤去する	1式
吐出側	たわみ継手	≒230×300	1
	排気ダクト	[斜線] 範囲は撤去し、以降改修ダクト接続とする	1式

DEF-4 排気ファン廻り 2階 楽屋前廊下			
吸込側	たわみ継手	≒200φ	1
	排気ダクト	既設排気ダクト(300×300)は改修工事 排気ダクト接続利用(4ヶ所)	1
吐出側	たわみ継手	≒200φ	1
	排気ダクト	たわみ継手以降既設排気ダクト (300×300)改修接続とする	1式



2階 改修前 平面図 S-1/200

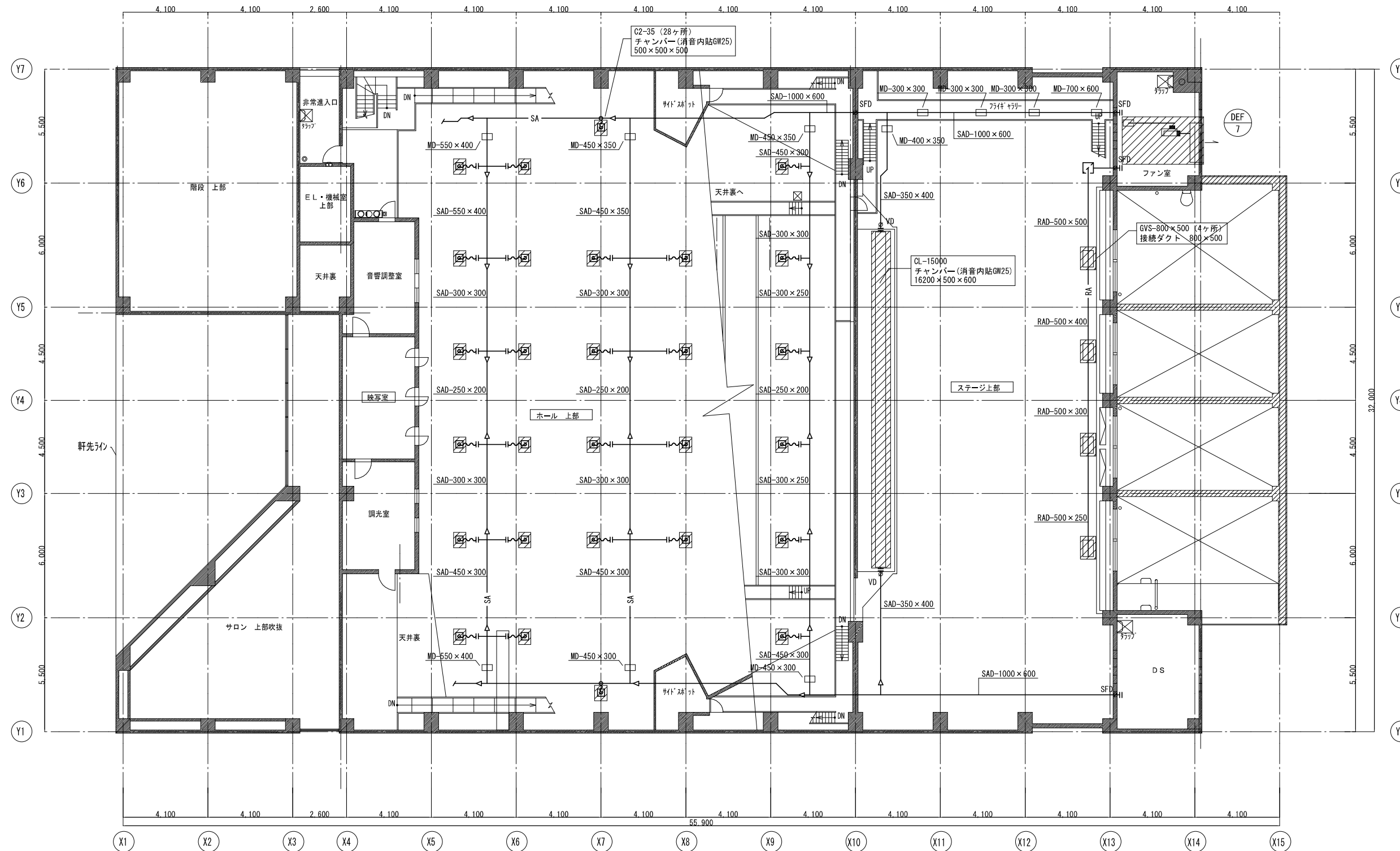
工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/24	意・構・電・設	日付	令和8年 月 日	原案	部長	担当	製図
図名	換気設備 2階平面図 (既設撤去)	縮尺	1/200	株式会社 手島建築設計事務所	1級建築士事務所登録-福岡県知事登録第1-11499号 1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広					



3階 改修前 平面図 S-1/200

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M / 25	意・構・電・設	日付	令和8年 月 日	原案	部長	担当	製図
図名	換気設備 3階平面図 (既設撤去)	縮尺	1/200	株式会社 手島建築設計事務所	1級建築士事務所登録-福岡県知事登録第1-11499号 1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広					

DEF-7 排気ファン廻り 4階東側DS			
吸込側	たわみ継手	≒245φ	1
	排気ダクト	DS内スラブ上 [斜線] 範囲は撤去する	1式
吐出側	たわみ継手	≒190×240	1
	排気ダクト	接続チャンパーまで撤去する チャンパー開口部は閉塞する(≒400×300)	1式



注) [斜線] 範囲の吹出口・吸込口類、及び接続ダクトは撤去する。

4階 改修前 平面図 S=1/200

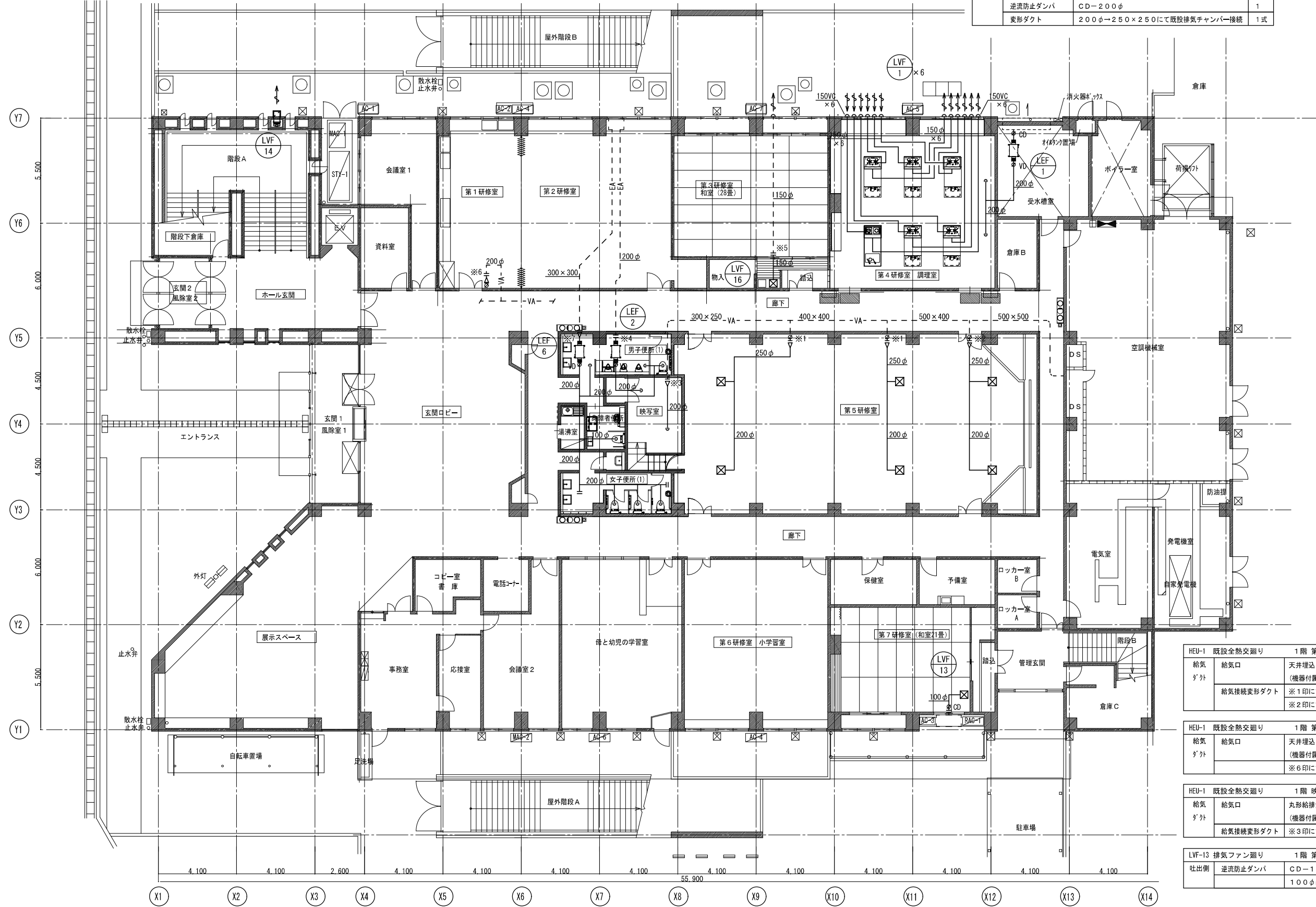
工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/26	日付	令和8年 月 日	原案	部長	担当	製図
図名	換気設備 4階平面図 (既設撤去)	縮尺	1/200	1級建築士事務所登録-福岡県知事登録第1-11499号 株式会社 手島建築設計事務所 1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広					

LEF-6 排気ファン廻り	1階 男子便所(1)、女子便所(1)、身障者便所
吸込側	たわみ継手 200φ 1
	風量調節ダンパ VD-200φ 1
吐出側	たわみ継手 200φ 1
	排気接続変形ダクト ※7印にて、200φ→300×300接続 1か所

LEF-2 排気ファン廻り	1階 映写室
吸込側	たわみ継手 200φ 1
	風量調節ダンパ VD-200φ 1
吐出側	たわみ継手 200φ 1
	※4印にて、既設ダクト(200φ)に接続 1か所

LVF-16 排気ファン廻り	1階 第3研修室・和室(28畳)
吐出側	排気ダクト 天井換気扇新設に伴い ※5印にて、既設ダクト(150φ)に接続 1か所

LEF-1 排気ファン廻り	1階 受水槽室
吸込側	たわみ継手 200φ 1
	風量調節ダンパ VD-200φ 1
	排気ダクト 第4研修室まで、既設撤去経路経由施工 4か所
吐出側	たわみ継手 200φ 1
	逆流防止ダンパ CD-200φ 1
	変形ダクト 200φ→250×250にて既設排気チャンバー接続 1式



HEU-1 既設全熱交換廻り	1階 第5研修室・視聴覚室
給気	給気口 天井埋込グリルサイレンサー P-23GS3 6
給気	(機器付属) 200φ
給気接続変形ダクト	※1印にて、300×250→250φ 2か所
	※2印にて、400×400→250φ 1か所

HEU-1 既設全熱交換廻り	1階 第1研修室
給気	給気口 天井埋込グリルサイレンサー P-23GS3 1
給気	(機器付属) 200φ
給気接続変形ダクト	※6印にて、既設ダクト(200φ)に接続 1か所

HEU-1 既設全熱交換廻り	1階 映写室
給気	給気口 丸形給排気グリル(風量調節形) P-23GLC4 1
給気	(機器付属) 200φ
給気接続変形ダクト	※3印にて、300×250→200φ 1か所

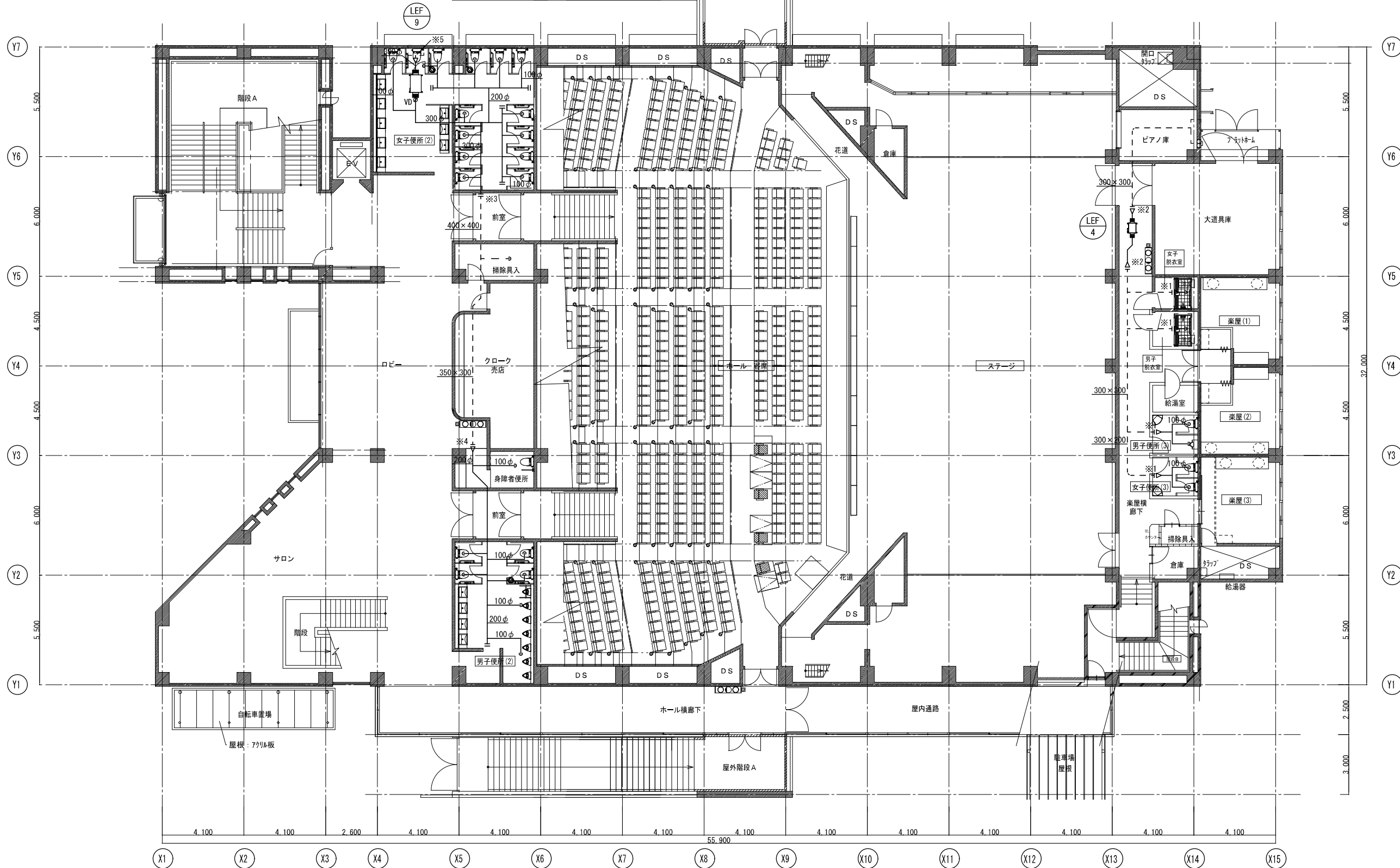
LVF-13 排気ファン廻り	1階 第7研修室(和室21畳)
吐出側	逆流防止ダンパ CD-100φ 1
	100φにて既設排気チャンバー接続 1か所

1階 改修後 平面図 S-1/200

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/27	日付	令和8年 月 日	原案	部長	担当	製図
図名	換気設備 1階平面図(改修)	縮尺	1/200	株式会社 手島建築設計事務所					
						1級建築士事務所登録-福岡県知事登録第1-11499号 1級建築士登録大田第350116号 野田 康広			

LEF-9 排気ファン廻り 2階 男子便所(2)、女子便所(2)			
吸込側	たわみ継手	300φ	1
	風量調節ダンパ	VD-300φ	1
	排気接続変形ダクト	※3印にて、300φ→400×400で既設ダクト接続	1式
	排気接続変形ダクト	※4印にて、350×300→200φで既設ダクト接続	1式
吐出側	たわみ継手	300φ	1
	排気接続変形ダクト	※5印にて、300φ→400×400でチャンパー接続	1式

LEF-4 排気ファン廻り 2階 US×2、男子便所(3)、女子便所(3)			
吸込側	たわみ継手	200φ	1
	排気接続変形ダクト	※2印にて、200φ→300×300接続 既設ダクト経由 US×2、男子便所(3)、女子便所(3)の排気口接続	1式
	排気接続変形ダクト	※1印にて、200×200→100φ接続	4か所
吐出側	たわみ継手	200φ	1
	排気接続変形ダクト	※2印にて、200φ→300×300接続	1式



2階 改修後 平面図 S-1/200

工事名称	中央公民館大規模改修工事	図面番号	M/28	日付	令和8年 月 日	原案	部長	担当	製図
図名	換気設備 2階平面図(改修)	縮尺	1/200	株式会社 手島建築設計事務所 1級建築士事務所登録-福岡県知事登録第1-11499号 1級建築士登録大臣第350116号 野田 康広					